

日本産主要動物の種別文献目録 (16b)

ラミーカミキリ (3)

大 野 正 男

Bibliography of the selected important animals occurring in
Japan (16) *Paraglenea fortunei* (Saunders, 1853)
(Coleoptera, Cerambycidae) (3)

Masao OHNO

現在、関東以西の本邦各地で見られるようになったラミーカミキリは、中国大陸より人為的にもたらされた帰化昆虫と考えられる。渡来期については江戸時代とも明治期以降であるともいわれているが、ラミーの輸入がその背景にあるとすれば、侵入の機会は一度ならずあったと考えるべきであろう。そしてまた侵入地も一ヶ所に限定されることはなかったと考えてよいであろう。しかし、定着はなかなか成功せず、確実に帰化を果たしたと見なせるのは1930年代（それより古いとしてもせいぜい1910年代）、場所は長崎地方であったと見てよいのではなからうか。

そのラミーカミキリが近年急速に分布を広げつつある。例えば、東日本では分布域の東北限と考えられていた南関東を越え、群馬・栃木のような北関東でも局所的に見かけられるようになってきた。温暖化に支えられればさらに北上する可能性は十分ありうる。

本種のような渡来・帰化昆虫の場合、その分布域がどのように拡大するか、あるいは、したかを記録することは、生態学的にみても極めて重要である。本稿はそうした分野の研究に役立てられることを目的に、ラミーカミキリに関するあらゆる情報データを整理し、ラミーカミキリに関する知見が総覧できるようにしたものである。すでに1985年にラミーカミキリ(1)を、そして1988年にラミーカミキリ(2)を公表し、本種の関係資料は590篇整理されているが、今回のラミーカミキリ(3)では、さらにその後確認できた資料592篇が追加された。(1)(2)と併せてご利用いただければ幸いである。

種別文献目録 No. 97

東洋大学自然科学研究室 ☎ 351-8510 埼玉県朝霞市岡 2-11-10

Natural Science Laboratory, Toyo University, 11-10, Oka 2, Asaka-shi, Saitama 351-8510, Japan.

本稿は筆者の個人蔵書である自然誌文庫収蔵資料に基づいて編纂されたものであるが、その中には次に挙げる各位から筆者または文庫宛に寄贈されたものが含まれている。この機会に、これらの方々に對し、改めて感謝の意を表明させていただく次第である。

中條道夫・出嶋利明・江島正郎(*)・槐 真史・穂積俊文・家永善文・磯崎恵明・川辺 湛(*)・水野弘造・永幡嘉之・永井あつし・中村慎吾・小倉 滋・斉藤秀生・酒井雅弥・重井博(*)・四方圭一郎・島根大学野外研究同好会・白水 隆・高倉康男(*)・高桑正敏・田辺秀男・豊島 弘・上田将人・八木 剛・山崎秀雄・淀江賢一郎(アルファベット順・敬称略。*印は故人)

- 591) 阿部近一 (1961) 動植物。「木頭村史」: 248~292 (徳島県木頭村)
ラミーカミキリがアカソやヤブマオで見られることによれる。
- 592) 足立一夫 (1973) 和歌山滞在中に採集したカミキリ類。北九州の昆虫, 19(3): 27~30
ラミーカミキリの記録を含む。徳島県剣山, 1972. 7. 2, 1♀
- 593) 相坂耕作ほか (1994) パンダのようなラミーカミキリ。「ひめじの昆虫II」: 13 (ひめじ花と緑の協会)
ヤブマオの茎に止まる成虫の生態写真(カラー)と解説。帰化昆虫であること、姫路地方ではヤブマオ、カラムシ、ムクゲなどで見つかることなど。
- 594) 赤坂一弘 (1993) 奥矢津のカミキリムシ。みちしるべ, (16): 85~86
ラミーカミキリの記録を含む。岡山市奥矢津, 1993. 6. 20; 1993. 7. 18.
(ex. なし)。
- 595) 赤木克己 (1988) 滝山峡のカミキリムシ(1)。広島虫の会々報, (27): 33~36
ラミーカミキリの記録を含む。山県郡加計町温井, 1988. 6. 18, 1♀, 葉上。
- 596) 赤木克己 (1994) 標本箱の中から (5)。広島虫の会々報, (33): 19~24
ラミーカミキリを含む。広島県山県郡戸内町虫木ノ峠, 1993. 8. 8, 1♂, 1♀。
- 597) 赤木克己 (1995) 芦品郡新市町のカミキリムシ。広島虫の会々報, (34): 59~60
ラミーカミキリを含む。1994. 5. 12, 1♀。
- 598) 赤木克己・田上雅生 (1996) 山県郡筒賀村のカミキリムシ。広島虫の会々報, (35): 37~43
ラミーカミキリを含む。中筒賀中ノ原, 1980. 7. 13, 1ex. 中筒賀井仁からの文献記録付記。
- 599) 明石照男 (1996) 福岡市近郊のカミキリムシ (2)。新築紫の昆虫, (5): 11~12
ラミーカミキリを脊振山より記録 (1992. 6. 13, 4exs)。1960年代以前は見られなかったが近年分布を広げ、脊振山のほか金山でも見られるようになった、と付記。
- 600) 秋山美文 (1997) 比和市立科学博物館所蔵の宮川和夫氏採集の甲虫, 比和科学博物館研究報告, (35): 129~184

ラミーカミキリを含む。広島市安佐町久地, 1996. 7. 4, 2 exs.

- 601) 秋山美文・前藤文三 (1955) 庄原市本村町産甲虫の記録. 比和科学博物館研究報告, (33): 149~162
ラミーカミキリの記録を含む。1992. 6. 3, 1 ex. ほか 1例.
- 602) 秋山美文・山崎孝善・浜田展也 (1996) 広島県産カミキリムシ目録. 比婆科学, (12): 1~82
ラミーカミキリを含む。データ付産地(データ略): 比婆郡東城町帝釈峡, 高野町札ヶ峠・高暮・篠原, 口和町大月・橋堅・竹地谷; 双三郡三良坂町沖江, 君田村茗荷谷, 神石郡神石町相渡・牧, 三和町木津和・父木野; 福山市加茂町四川・駅家町法成寺; 呉市灰ヶ峰; 安芸郡蒲刈町初神(上蒲刈島); 大竹市防鹿. 既知産地(上記との重複分は省略): 比婆郡西条町・西条町熊野, 比和町, 高野町; 庄原市七塚町・本村町; 双三郡吉舎町安田, 三良坂町小塩野・灰塚; 甲奴郡総領町・総領町黒目; 神石郡豊松村天田峡, 神石町高光; 府中市字町落合; 芦品郡新市町上戸手・藤尾; 福山市駅家町山守橋・猿鳴峡・山野; 世羅郡甲山町男鹿山; 高田郡八千代町土師ダム; 呉市; 安芸郡下蒲刈町三之瀬(下蒲刈島), 熊野町呉地・町民会館, 府中町山田・石井城; 山県郡加計町滝山峡・加計・辻の河原, 筒賀村井仁, 戸河内町虫木ノ峠; 広島市黄金山・安佐北区今井田・安佐町布; 甘日市市上川末; 佐伯郡能美町, 吉和村オサカエ・冠山, 佐伯町悪谷; 大竹市弥栄峡・木野・白石
- 603) 天野市郎 (1999) 山梨県身延山でラミーカミキリを採集, 駿河の昆虫, (186): 5226
南巨摩郡身延町身延山(追分の感井坊, 900m), 1997. 8, 1♂
- 604) 天野市郎 (2000) 静岡県におけるラミーカミキリの採集・目撃記録. 駿河の昆虫, (189): 5298~5299
静岡市鯨ヶ池, 1998. 6. 13, 1 ex.; 伊豆半島(田方郡): 中伊豆町冷川, 1998. 6. 1, 3 exs.; 修善寺町ニュータウン付近, 1998. 6. 1. 2 exs.; 土肥町小土肥, 1998. 6. 7, 2 exs.
- 605) 天野市郎 (2000) 静岡県19969年のラミーカミキリの採集記録. 駿河の昆虫, (190): 5349
静岡市諸川, 1999. 6. 8, 1♂; 静岡市足久保口組, 1999. 6. 8, 2♀, 1♂; 静岡市弓折峠下, 1999. 7. 11, 1 ex.; 静岡市多折峠下, 1999. 7. 11, 1 ex.; 静岡市富沢, 1999. 7. 11, 4 exs.; 庵原郡由比町大城, 1999. 6. 14, 1♂; 庵原郡富士川町北松野下平, 1999. 6. 14, 1♂
- 606) 青野孝昭 (1990) 酒津八幡山周辺地域の昆虫〔鱗翅目(蝶類)・甲虫目〕. 「倉敷の自然—酒津八幡山周辺地域」: 106~129(倉敷市衛生局環境保健部)
ラミーカミキリの記録を含む。1989. 2. 29, 1 ex. 青野・小野, (1978), 青野(1983)を付記.

- 607) 青野孝昭 (1997) 1960年代倉敷市の丘陵地, 沖積平野で採集された甲虫類. ずむし, (132): 23~27
ラミーカミキリの記録を含む. 倉敷市天城, 1966. 6. 622, 4 exs.
- 608) 青木俊明・植村好延・山口就平 (1989) ラミーカミキリ. 「自然ガイド・むし」: 119 (文一総合出版)
江戸時代に長崎へ. その後各地に広がり, 千葉県以南の暖地に分布. 平地~低山地の林縁に見られ, ラミー, ヤブマオの葉・茎を後食する. 成虫の原色図をつける.
- 609) 荒木平八郎・石松達堂・佐藤 朗・玉嶋勝範・矢野健二郎 (1990) 花月川上流域の昆虫. 「日田花月川上流域の自然」: 101~118 (郷土日田の自然調査会)
ラミーカミキリの産地として日田市 (花月川上流) 釜ヶ瀬を挙げる. (大分県日田市)
- 610) 荒牧英統・立川喜一・富嶋雄治 (1996) 熊本県のカミキリムシ科. 熊本昆虫同好会報, 40(3): 73~160
ラミーカミキリを鹿本郡菊鹿町内田より記録 (1995. 5. 27, 3 exs.). その他文献上の記録として県下55の産地列挙 (報告者と報告年付記).
- 611) 荒卷健二 (1991) 今年の採集記録 part 1. インセクトパル情報ニュース, (22): 6~7
ラミーカミキリの記録を含む. 熊本県八代郡泉村五箇荘, 1991. 6. 8, ex. なし; 同村樺木, 1991. 6. 28~29, ex. なし.
- 612) 荒卷健二 (1991) 今年の採集記録 part II. インセクトパル情報ニュース, (23): 2~3
ラミーカミキリの記録を含む. 熊本県八代郡泉村樺木, 1991. 7. 6 ex. なし.
- 613) 荒卷健二 (1992) 市児童センター主催・昆虫観察教室で児童が採集した昆虫. Korasana, (60): 19~21
ラミーカミキリの標本データを含む. 久留米市御井市高良山吉見岳, 1991. 7. 12. 1 ex
- 614) 荒卷健二 (1995) 故・梅野 明氏所蔵の甲虫類 (VII), Korasana, (63): 31~42
ラミーカミキリを含む. 祖母山, 1956. 7. 12, 4 exs.; 宝満山, 1965. 6. 25, 5 exs.; 野添, 1976. 6. 30, 7 exs.
- 615) 有江敬助 (1974) 本年春から夏のカミキリ採集. 久留米虫だより, (7): 3
ラミーカミキリの記録: 福岡県犬鳴山, 1974. 7. 21, 2 exs.
- 616) 有藤寛一郎 (1976) バンダの季節. インセクトarium, 13(5): 107
ラミーカミキリがバンダに似ていること. 体前半のアップの写生図をつける.
- 617) 浅岡孝知 (1991) 石巻山・昆虫. 「流域の自然学シリーズ1. 豊川の流域を歩く」: 60~61 (風媒社)
ラミーカミキリが石巻神社周辺 (豊橋市) に多いことなどにふれる. 生態

写真をつける (葉の食痕共).

- 618) 芦沢一郎 (1991) 千葉県鋸南町鋸山の昆虫について. かまくらちょう, (27): 22~23
ラミーカミキリの記録を含む. 1990.6.17, 1♂, 2♀ (他に 2 exs.). クサマオで交尾中の 1 つがいを含む.
- 619) 千葉県自然誌資料調査会動物班 (1993) 高宕山の動物相. 千葉生物誌, 42(2): 43~54
ラミーカミキリの記録を含む. 高宕山, 1990.7.8, 3 exs.; 高宕山怒田沢, 1990.7.7, 1 ex., カラムシ.
- 620) 中條道夫・小川和夫・浦川 孝・山下 宥・藤沢敏直・立石 清・野中美也 (1956) 赤石山 (愛媛県) の甲虫類. 理科, (3): 10~19 (香川大学自然科学クラブ) ラミーカミキリの記録を含む. 赤石山 (新居浜市~宇摩郡), 1956.7.6~8.
- 621) 土井 悟 (1975) カラムシの葉を後食するラミーカミキリ. 北九州の昆虫, 21(3): 表紙1~2
福岡県筑城町寒田, 1975.5.5 撮影の生態写真.
- 622) 愛媛県立博物館 (1978) 高縄山の昆虫 (北条鹿島博物展示館). 「愛媛県内公私立博物館所蔵愛媛県博物館資料総合目録第1集 (自然史部門)」: 28~30 (同館)
ラミーカミキリの標本にふれる.
- 623) 愛媛県立博物館 (1978) 夏の石鎚山にすむ甲虫 (県博). 「愛媛県内公私立博物館所蔵愛媛県博物館資料総合目録第1集 (自然史部門)」: 46~47 (同館)
ラミーカミキリの標本にふれる.
- 624) 江島正郎 (1967) 長崎市付近の昆虫目録. プルテウス別冊, (1): 12~39 (長崎北高校)
ラミーカミキリの記録を含む. 長崎市岩屋山, 1966.6.1 (ex. なし).
- 625) 遠藤真樹 (1991) 滋賀県大津市におけるラミーカミキリの新産地について. Came 虫, 9(6): 868
大津市国分2丁目, 1991.6.22, 9♂, 12♀ (ヤブマオ)
- 626) 遠藤真樹 (1992) 1991年の採集報告. Came 虫, 10(4): 928~933
ラミーカミキリの記録を含む. 大津市国分2丁目, 1991.6.22, ex. なし.
- 627) 遠藤真樹 (1992) WWF Meeting 126th. Came 虫, 11(1): 15
ラミーカミキリの記録を含む. 大津市膳所公民館付近, 1992.7.11, 2♂, 2♀. 茶臼山でも採集した, と付記.
- 628) 江頭修志 (1989) 福岡県三潯郡の昆虫(2). 北九州の昆虫, 36(2): 101~103
ラミーカミキリの記録を含む. 大木町上八院, 1986.6.14, 1 ex.
- 629) 藤丸篤夫 (1997) 草地の虫さがし. カラムシ「昆虫図鑑——いろんな場所の虫さがし」: 39 (福音館)
カラムシの葉脈を食害中のラミーカミキリ (2 exs) の生態写真と, 莖葉脈

が食害されて茎先端部がうなだれたカラムシの写真(カラー)。

- 630) 藤本博文(1996) 佐賀県北山ダム周辺で採集した甲虫類. 新筑紫の昆虫, (5): 15
22
ラミーカミキリの記録を含む. 1995. 6. 10, 1 ex.
- 631) 藤本博文(1999) ラミーカミキリ対馬に侵入. 月刊むし, (346): 25~26
下県郡厳原町尾浦, 1999. 5. 31, 1 ex. (カラムシの群落で. 付近に追加個体は見られなかったと付記).
- 632) 藤富正昭(1995) 私版淡路の昆虫リスト(2). Parnassius, (42): 1~5
ラミーカミキリの記録を含む. 津名郡淡路町釜口, 1992. 6. 15 (ex. なし)
- 633) 福田晴男(2000) 山梨県上野原町のラミーカミキリ. 羽化, (24): 58
北都留郡上野原町JR四方津駅付近, 1999. 5. 31, 1ex.; 1999. 6. 5, 1ex.
(カラムシ葉上).
- 634) 福田 治(1980) 1979年に採集した高良山及びその周辺部の天牛類. Korasana, 18(1/2): 14~17
ラミーカミキリの記録を含む. 1979. 6. 22, 9♀, 7♀; 1979. 7. 5, 1♂.
- 635) 福田 治(1980) 大官山にオオアオカミキリを求めて. Korasana, 19(1/2): 87~88
ラミーカミキリの記録を含む. 熊本県上益城郡清和村, 1980. 7. 23, 6♀.
- 636) 福田 治(1933) 福岡市今宿上ノ原地区産昆虫目録. 博多虫, (4): 17~36
ラミーカミキリの記録を含む. 1992. 6. 11, 1♂, 2♂; 1992. 6. 20, 1♂.
- 637) 福田 治・村上弘祐(1980) 椎矢峠カミキリ採集記 Korasana, 18(1/2): 9~13
ラミーカミキリの記録を含む. 熊本県上益城郡矢部町広河原, 1979. 7. 17, 1♂, ショヤアブが捕えた獲物.
- 638) 福井修二(1993) 瑞穂町の甲虫類. 「瑞穂町の昆虫類(特定地域野生生物緊急調査事業報告書)」: 27~37 (島根県)
ラミーカミキリの記録を含む. 邑智郡瑞穂村旅行村, 1992. 6. 27, 1 ex.
- 639) 福井修二(1993) 三瓶山の鞘翅類. 「三瓶山の昆虫相とその保全(特定地域野生生物緊急調査事業報告書)」: 31~55 (島根県)
ラミーカミキリの記録を含む. 大田市北の原, 1991. 7. 13 1ex.)
- 640) 福音館編集部(1988) ラミーカミキリ. 「こうちゅうカブトムシとそのなかまたち」: 14 (福音館)
カラー写真. 分布を本・四・九とする.
- 641) 古川晴男・中山周平(1973) カミキリムシ. 「新学習図鑑シリーズ②昆虫の図鑑」: 68~69 (小学館)
ラミーカミキリ成虫の原色図と略解を含む. 出現期(5~7月), ラミーやムクゲの根株を害することなど.
- 642) 古川晴男・中山周平(1956) ラミーカミキリ. 「学習図鑑シリーズ②昆虫の図鑑」: 57 (小学館)

全形図(カラー)と略解。ラミー、ムクゲの根株を害すること、など。

- 643) 古川陽二郎(1990) 祖母山昆虫採集報告(1986年度夏期合宿) 鞘翅目 *Leben*, (20) : 7~17
ラミーカミキリの記録を含む。尾平, 1986. 7. 13, 1 ex., ほか2例; 奥岳, 1986. 7. 19, 1 ex.
- 644) Gahan, C. J. (1897) Notes on the Longicorn genus *Glenea* Newm., with descriptions of new species. *Ann. Mag. Nat. Hist.*, ser. 6, 19 : 473~493
Glenea chloromeles Thoms. を *G. fortunei* の syn. とする。
- 645) 後藤雅人(1990) 私の標本箱より一カミキリムシ科⑥。すかしば, (33) : 10~12
ラミーカミキリの記録を含む。出雲市馬木町, 1967. 6. 4, 1 ex. ほか2例; 大田市大森, 1973. 7. 29, 1 ex.
- 646) 行徳直己(1967) 熊本県菊池水源で採集した昆虫類。Korasana, 7(2) : 14~19
ラミーカミキリの記録を含む。1962. 5. 28, 1 ex., カラムシの葉。
- 647) 羽鹿牧太(1992) 採集記録。インセクトパル情報ニュース, (33) : 6~7
ラミーカミキリの記録を含む。熊本県上村白髪岳, 1992. 6. 13~14; 1992. 7. 24, 26~27, ex. なし。
- 648) 羽鳥祐之(1983) 清澄山の鞘翅目昆虫第一報。清澄, (10) : 29~36
所産種の1つにラミーカミキリを挙げる。データなし。
- 649) 原 和貴・野村周平(1980) 武雄周辺で採集した天牛類。佐賀の昆虫, (10) : 59~62
ラミーカミキリの記録を含む。武雄市東川登町永野, 1978. 6. 11, 30 exs.; 多久市西多久町八幡岳, 1979. 5. 27, 5 exs.
- 650) 原田猪津夫(1985) 三河で採集したカミキリムシ(2)。鳳来寺山自然科学博物館報, (15) : 11~26
ラミーカミキリの記録を含む。足助町香嵐溪, 1982. 6. 5; 設楽町田口, 1984. 6. 8.
- 651) 原田樹雄・中村慎吾(1996) 広島県灰塚ダム周辺地域の甲虫類。「灰塚ダム湖とその周辺の自然」: 305~334, 1 pl. (灰塚ダム地質動植物学術調査団)
ラミーカミキリの記録を含む。双三郡三良坂町小塩野, 1990. 6. 17, 6 exs.; 1991. 7. 3, 7 exs.; 沖江, 1991. 5. 3, 5 exs.; 1991. 7. 7, 2 exs.; 沖江, 1992. 7. 25, 1 ex. (ムクゲ葉上)。成虫の生態写真(カラー)をつける(図版)。
- 652) 原田慈照(1995) 1994年度の高尾山周辺のカミキリムシ採集記録。多摩虫, (31) : 22~25
ラミーカミキリの記録を含む。高尾町案内川, 高尾橋付近, 1994. 7. 2, 5 exs.; 高尾町高尾新橋付近, 1974. 7. 6, 3♂; 1974. 7. 15, 1♂; 日影沢林道, 1994. 7. 12, 1 ex.; 上恩方町和田林道, 1994. 7. 4, 1♀。

- 653) 原木直美 (1991) 静岡県のラミーカミキリについて. 静岡の甲虫, 9(1): 22 賀茂郡東伊豆町奈良木, 1990. 6. 7, 6♂, 4♀. 数年前に移植したムクゲについてきたものが毎年ふえ, この年大発生したことにふれる.
- 654) 原木直美 (1999) ラミーカミキリの記録. 静岡の甲虫, 11(1/2): 58 焼津市高草山, 1993. 7. 26, 1 ex.
- 655) 原島真二 (1997) ラミーカミキリの東京都松原村における記録. 月刊むし, (318): 38~39
西多摩郡松原村小坂志林道, 1996. 8. 18, 1ex. (カラムシ葉上); 同村数馬, 1996. 9. 4, 1♀ (ウメの葉上), 1996. 9. 6, 1♂ (カラムシ葉上). 周辺の分布状況もとりあげ, 分布拡大に当たって 100m の尾根が越えられるか否の問題にもふれる. カラムシ上に止まる成虫の生態写真 (モノ) をつける.
- 656) 長谷川 洋 (1997) 神奈川県藤野町でラミーカミキリを目撃, 月刊むし, (318): 39
神奈川県津久井郡藤野町牧馬および牧馬峠, 1996. 7. 2, 数 exs. 目撃.
- 657) 橋越清一 (1990) 宇和島宮下・大池及びその周辺の自然と生物. 南予生物, 5(1/2): 6~12
ラミーカミキリの産地として宮下大池周辺を挙げる. データなし.
- 658) 橋本 淳ほか (1999) 陣場山——ウスバシロチョウが飛ぶ桃源郷をめざして. 「東京自然ウォッチング」: 84~87 (丸善メイツ)
5~7月, ラミーカミキリが見られることにふれる. 成虫の生態写真 (カラー) をつける.
- 659) 早川広文・降旗剛寛 (1993) 長野県のカミキリムシその後. まつむし, (83): 27~34
ラミーカミキリの記録を含む. 下伊那郡天竜村小沢, 1992. 7. 11, 1 ex. 標本写真をつける (吉沢, 1992の引用).
- 660) 林 弘 (1990) カミキリムシ採集記. 愛媛の昆虫, (10): 26~29
ラミーカミキリの記録を含む. 松山市食場町, 1989. 6. 25, 1 ex.
- 661) 林 国夫・岩田隆太郎・大垣 誠 (1989) 大阪府のカミキリムシ (予報). 昆虫と自然, 24(5): 29~36
ラミーカミキリが北摂山地一帯に多産し, 豊中市・枚方市にも進出中であることにふれる.
- 662) 日高敏隆ほか (1982) 草を葉を食べるカミキリムシ. 「甲虫のくらし (小学館の学習百科図鑑37)」: 54~55 (小学館)
カラムシの葉を食べるラミーカミキリの生態写真 (カラー) を含む. 今森光彦撮影.
- 663) 樋口弘道 (1993) 分布上注目すべき昆虫二種について. 栃木県立博物館研究紀要, (10): 45~47
渡辺知義 (1983) が記録したラミーカミキリの標本再調査の結果. 上都

賀郡栗野町下粕尾布施谷, 1974. 7. 19, 1 ex. (破損標本, 写真つける). 分布の由来などにもふれる.

- 664) 樋口弘道ほか (1993) 最近発見された帰化生物. 「日本の帰化生物——海を渡ってきた生き物たち」: 28~29 (栃木県立博物館)
ラミーカミキリを例の一つに挙げ, 由来と分布の概要を記し, 栃木県では栗野町から記録されていることにふれる. 虫体破片の写真をつける (栗野町産).
- 665) 姫路科学館 (1995) ラミーカミキリ. 「生きものたちの国際化帰化生物展: 帰化昆虫」: 16 (同館)
日本への帰化年代と分布拡大, 加害植物と加害形式・幼虫の生態, など.
- 666) 平井 勇 (1981) 愛知県のカミキリ 4 種の記録. 佳香蝶, 33(126): 24
ラミーカミキリの記録を含む. 刈谷市中市新田, 1954. 5. 14, 1♀. 堤防のカラムシにいたがその改修で消失したと付記.
- 667) 平井 勇 (1997) 埼玉県でラミーカミキリを採集. 月刊むし, (320): 41~42
所沢市北秋津, 1997. 6. 29, 3♂, 1♀. 1996年に所沢市・入間市・東京都瑞穂町など狭山丘陵一帯を調査したがラミーカミキリは確認できなかったと付記.
- 668) 平井 勇 (1999) 山梨県におけるラミーカミキリの追加記録. 月刊むし, (344): 42
大月市扇山々麓, 1996. 6. 15, 2♂, 2♀; 1996. 6. 29, (伐採跡地, 他にも多数の個体を目撃したと付記).
- 669) 平井克男 (1996) ラミーカミキリの静岡県における分布拡大の現状. 駿河の昆虫, (176): 4957~4958
東部から中部へ拡大している傾向を指摘. 静岡市平山, 1996. 6. 17, 6♂, 2♀; 焼津市高崎, 1996. 6. 19, 7♂, 5♀; 同市方の上, 1996. 19, 13♂, 10♀ほか 1 例. 焼津市方の上で撮影した♀の生態写真をつける.
- 670) 平井克男 (1999) 分布拡大中のラミーカミキリについて. ちゃっきりむし, (120): 404
神奈川から侵入して西へ広がったコースの中での分布確認状況, 県西部における分布確認状況 (県内への侵入コースは不詳とする) のまとめ. 追跡調査のアピールなど.
- 671) 平井克男 (1999) その後の静岡県におけるラミーカミキリについて. 駿河の昆虫, (186): 5222~5223
焼津市方の上, 1988. 5. 29, 6♂ 2♀; 焼津市高崎, 1998. 5. 29, 5♂ 3♀; 藤枝市蔵田, 1998. 6. 30, 1♀; 引佐郡引佐町三岳神社, 1998. 6. 20, 3♂. すべてカラムシより. 島田市, 千葉山, 掛川市栗ヶ岳・小笠山などでは確認できなかったと付記. 引佐町伊平での記録 (谷脇晃徳) にもふれる.
- 672) 平井雅男 (1961) 木頭村の昆虫. 「第 1 回奥地調査・木頭村調査報告 (木頭村誌付

- 録)」: 26~31 (徳島県博物同好会ほか).
- ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる. 伊賀郡木頭村.
- 673) 平井雅男 (1992) 半田町のトンボ類. 「総合学術調査報告・半田町 (郷土研究発表会紀要38)」: 91~93 (阿波学会・徳島県立図書館)
- ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる. 美馬郡半田町.
- 674) 平松広吉 (1997) ラミーカミキリを和歌山市で採集. Kinokuni, (52): 20
- 和歌山市川辺, 1997. 6. 21, 1 ex. (カラムシより); 伊都郡かつらぎ町寺尾, 1997. 6. 30, 1 ex.
- 675) 平松広吉 (1999) ラミーカミキリを護摩壇山で採集. Kinokuni, (56): 24
- 和歌山県日高郡竜神村護摩壇山, 1999. 7. 31, 1♀.
- 676) 平野幸彦・高橋和宏・増田裕彦, 梶 真史・宮川宏太 (1996) 厚木市荻野の甲虫 (第2報). 「厚木市荻野の動物II (厚木市博物館資料7)」: 79~144 (厚木市教育委員会)
- 所産種の一つとしてラミーカミキリを挙げる. データなし.
- 677) 平田信夫 (1990) 昭和20年代の島根県のカミキリムシ目録. すかしば, (34): 1~11
- ラミーカミキリの記録を含む. 八束町大庭, 1946. 6. 9, 7♂, 5♀; 松江市大庭, 1951. 6. 10, 1♂, 1♀, ほか2例; 松江城山, 1948. 6. 19, 2♀, ほか1例; 飯石・小田, 1949. 7. 18, 1♂
- 678) 広川典範 (1989) 1988年までのカミキリとクワガタの採集記録. 佐賀の昆虫, (22): 107~127
- ラミーカミキリの記録を含む. 大分県祖母山土岩, 1985. 7. 16, 1 ex.; 熊本県久木野村柿野, 1984. 7. 11, 2♂, 2♀; 熊本県泉村樺木, 1988. 7. 3, 1♀; 宮崎県高千穂町馬背野, 1984. 6. 9, 4♂, 3♀.
- 679) 広川典範 (1996) 西村謙一採集による三瀬村の甲虫メモ. 佐賀の昆虫, (30): 728
- ラミーカミキリの記録を含む. 神崎郡三瀬村岸高, 1992. 7. 3, 1♂
- 680) 広田嘉正・三木三徳・八木正道 (1999) 「大阪府のカミキリムシ」: 1~64 (三木三徳刊)
- ラミーカミキリの記録を含む. 豊能町 (吉川・初谷谷溪谷・青貝山), 箕面市中止々呂美, 池田市 (東山町, 五月山), 三島郡島本町若山, 茨木市大岩, 八尾市服部川, 河内長野市 (小山田・観心寺), 和泉市いぶき野. 採集データあるも省略. 北部での採集例多く, 南部では比較的少ないと付記. 食樹などにもふれる.
- 681) 日浦 勇 (1983) 北摂のこれから——減っていく虫, ふえていく虫. 「北摂の自然 (第10回特別展「北摂の自然」解説)」: 59~61 (大阪市立自然史博物館)
- 北摂にひろがった帰化昆虫の一つとしてラミーカミキリを挙げる. 豊能町初谷で撮影した成虫の生態写真をつける (1982. 7. 9).
- 682) 北隆館編集部 (1995) ラミーカミキリ. 「コンパクト版16 原色昆虫図鑑II 甲虫

他」: 190 (北隆館)

原色図解説. 学名 *Paraglenea fortunei*. 形態, 出現期 (5~7月), 成虫の餌 (ムクゲ, カラムシ), 分布 (関東以西の本・九・種・奄大中国, ベトナム)

- 683) 本田清孝 (1966) 阿蘇南郷谷の昆虫IV. 熊本昆虫同好会報, 12(1): 38~40
ラミーカミキリの記録を含む. 1962. 7. 21, 1 ex.
- 684) 堀 勝・赤松良夫 (1950) らみーかみきり. 「新日本昆虫図鑑」: 56~57 (日本出版社)
全形図と解説. 形態, 出現期 (6~7月), など. 学名なし.
- 685) 法西定雄 (佐保V G子) (1951) 甲山地区の昆虫. MDKニュース, (18): 5
ラミーカミキリが甲東園で6月頃多数発生することにふれる.
- 686) 細井孝昭 (1993) ラミーカミキリの分布が欲しくて我慢できません. マイナースターズ, (5): 4
奈良県桜井市初瀬 (近鉄長谷寺駅南側) でのラミーカミキリの採集記録, 標1992. 6. 14, 4 exs. 標本写真をつける.
- 687) 細井孝昭 (1999) ラミーカミキリ箕面, 紀伊半島野生動物研究会々報, (21): 12
大阪府箕面市, 箕面川ダム周辺, 1999. 6. 27, 1♂, 1♀ (他に多数目撃, ♀の方が♂より圧倒的に多かったと付記). カラムシ
- 688) 堀田 久 (1997) 津名町でラミーカミキリを採集. Parnassius, (45): 13
兵庫県津名町長沢 (淡路島) での記録. 1997. 6. 21, 1♂
- 689) 堀田宗浩 (1959) 栗野岳の甲虫類 (採集報告). Leben, (2): 14~15
ラミーカミキリの記録を含む. 1959. 7. 11, 1 ex.
- 690) 布袋 厚・後藤安一郎・松田 享 (1993) 長崎市式見牧場付近の昆虫相. 1. こがねむし, (54): 1~21
ラミーカミキリの記録を含む. 1992. 7. 4, 1 ex.
- 691) 穂積俊文 (1982) 豊橋市東部丘陵初夏の甲虫. 三河の昆虫, (29): 129~133
ラミーカミキリの記録を含む. 本坂峠, 1979. 6. 3.
- 692) 華 (Hua) 立中・奈良 一・余 清金 (1993) 「採色図鑑海南・広東的天牛」: 1~320 (木生昆虫博物館, 台湾省埔里)
Paraglenea fortunei (Saunders) 苧麻双脊天牛の名で解説. 形態略記; Host: 苧麻・槿・桑; 分布: 広東 (樂昌・連縣・南雄・乳源・曲江・梅縣), 河北・陝西・河南・安徽 江蘇 浙江 江西 福建 湖南 広西 貴州 四川 台湾 日本; *P. jianfenglingensis* Hua を含むKey あり; 2♂, 1♀の標本写真 (カラー) をつける.
- 693) 市川恭治・奥田宣生・草間慶一 (1988) 静岡県のカミキリムシ. 静岡の甲虫, 6(2): 3~81
ラミーカミキリの記録を含む. 熱海市泉, 1981. 6. 17, 1 ex. カラムシ生葉上. 最近では伊豆東部でも採集され, 分布域を広げつつあるようなり,

と付記.

- 694) 一瀬政人 (1994) 1993年カミキリ観察記於養老山. *Insect* 丹後・若狭, (54): 3~5
 ラミーカミキリの記録を含む. 舞鶴市西愛宕山, 1993. 6. 27, 1 ex. 自宅は近(舞鶴市引土静池)付近で8月に1♀採集したことにもふれる.
- 695) 一瀬政人 (1994) ラミーカミキリ採集例. *Insect* 丹後・若狭, (56): 6
 舞鶴市西愛宕山, 1993. 8. 15, 1♀; 舞鶴市引土静池, 1993. 6. 27, 1♂.
- 696) 一瀬政人・安川謙二 (1992) 京都府北部産カミキリ目録. *Inspect* 丹後・若狭, (50): 17~31
 ラミーカミキリの記録を含む. 網野町, 1991. 7. 15 (ex. なし).
- 697) 鴨脚慶夫 (1993) 随想糺の森の昆虫たち. 「下鴨神社糺の森(四手井綱英編)」: 247~252 (ナカニシヤ出版) 糺の森で採集されたラミーカミキリ標本写真をつける. データなし.
- 698) 井原道夫 (1997) 変わりゆく伊那谷の自然環境①伊那谷で分布を拡大するラミーカミキリ. *伊那谷の自然*, (71): 13
 天竜村の JR 伊那小沢駅とその付近で1992. 7. の採集が長野県初記録. その後, 1994年: 阿南町鴨目, 1995年: 阿南町和知野と泰阜村左京, 1996年: 南信濃村飯島・下条村吉岡・阿智村栗矢で発見されたこと. 下伊那地方でのラミーカミキリ分布変遷図とカミキリ葉上の成虫の生態写真をつける.
- 699) 飯田 修 (2000) ラミーカミキリを和歌山市大日山麓で採集. *Kinokuni*, (58): 37
 和歌山市寺内, 大日山南西山麓, 2000. 6. 4, 1♀ (カラムシ葉上).
- 700) 池田 寛 (1967) 徳地町長者ヶ原盛夏の昆虫. *山口県の自然*, 2(7): 23~25
 ラミーカミキリの記録を含む. 1966. 8. (ex. なし).
- 701) 池崎善博 (1966) 雲仙の甲虫類. 「雲仙・長崎の自然」: 29~30 (六月社)
 ラミーカミキリが仁田峠~あざみ谷~普賢のコースで見られることにふれる.
- 702) 生島貞利・朝倉克己・小淵善男・神谷寛之 (1954) 祖母山に虫を追う. *染色体*, (8): 6~21
 ラミーカミキリの記録を含む. 1954. 8. 1~9 (ex. なし).
- 703) 今森光彦 (1999) ラミーカミキリ. 「ヤマケイポケットガイド⑩野山の昆虫」: 120 (山と溪谷社)
 江戸時代, ラミーと一緒に長崎に入り, 第2次大戦中, ラミー栽培の普及で分布を広げた帰化昆虫であることのほか, 活動期(5~7月), 分布(冬の平均気温4°C以上, 本~九・種), 餌(ラミー・カラムシ・ヤブマオ・ムクゲなど)など.
- 704) 今坂正一・阿比留巨人 (1989) 1989年に採集した熊本県の甲虫. 熊本昆虫同好会

々報, 35(1): 1~32, 1 pl.

ラミーカミキリの記録を含む. 内大臣峽, 1989. 6. 2, 1 ex.

- 705) 今坂正一・阿比留巨人・青木良夫・楠井善久・松尾照男・松田 亨・峰 正隆・野田正美 (1994) 長崎県産カミキリムシ科目録. こがねむし, (56): 1~43
ラミーカミキリの長崎県の産地総括. 平戸島 (西の久保), 多良岳 (五家原岳・黒木・大村市大田武), 長崎市 (式見牧場・岩屋山・三ツ山・金比羅山・稲佐山・白木), 野母半島 (香焼町・高浜), 高島, 伊王島, 島原半島 (4 本木・眉山・上木場・諏訪池・牧の内・高野・新山・崩山・寺町・吉川・早崎・白浜・八石) (以上引用). 松浦市国見山 (1992. 7. 5, 1 ex.), 東彼杵郡竜頭泉 (1980. 5. 28, 1♂), 肥前大島 (1994. 6. 4, 3 exs.), 西彼杵半島 (民島の森, 1988. 6. 16, 3♂; 外海町出津, 1993. 6. 12, 1 ex.; 同町黒崎, 1994. 5. 28, 1 ex.), 松島 (1994. 5. 16, 2 exs.), 池島 (1994. 5. 28, 5 exs.), 時津町 (西時津郷崎野, 1992. 5. 14, 1 ex.), 長与町 (琴ノ尾岳, 1987. 5. 24, 1 ex.; 高田郷, 1993. 6. 26, 1♂), 牧島 (1994. 5. 14, 2♂, 3♀), 樺島 (1993. 7. 23, 1 ex.). 低地からブナ帯まで分布, 昼間, カラムシ葉上に多く, 山頂へは吹上げて飛来すると, 記す).
- 706) 猪又敏夫 (1968) 1968年採集の県下のカミキリ. 神奈川虫報, (28): 13~16
ラミーカミキリの記録を含む. 神奈川県小田原市, 1968. 6. 12, 3♂, 3♀).
ほか2例 (1♂, 4♀).
- 707) 井上雅央 (1989) 採集記録. ならがしわ, (79): 674
ラミーカミキリの記録を含む. 明日香村上居, 1989. 5. 18, ムクゲ上, 1 ex.
- 708) 井上敏明 (1991) 鳥取県中部地区における甲虫分布 (4). ゆらぎあ, (9): 1~5
ラミーカミキリの記録を含む. 東伯町八橋, 関金町大鳥居の記録を紹介.
- 709) 入江照雄 (1978) 陸上昆虫類. 「九州自動車道八代~えびの間自然環境調査 (その3) 報告書」: 90~102 (日本道路公団福岡建設局人吉工事事務所・道路緑化保全協会)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる.
- 710) 諫川正臣 (1995) タチアオイを後食するラミーカミキリ. 安房生物愛好会通信, (77): 5
安房郡富浦町居食での観察. 路傍のタチアオイに次々に飛来して後食すること. 安房地方では1980年清澄山で採集されて以来, 10数年ではほぼ全域で見られるようになったこと, 早は他地域のものより大型であること, など付記.
- 711) 諫川正臣ほか (1997) 調査登山「津森山の自然と伝承」. 冬虫夏草, (37): 32~43
千葉県安房郡鋸南町津森山, ラミーカミキリの生息にふれる. 10数年前清澄山で発見されてから, 10年ほどで, ほぼ安房全域に広がった, とある.
- 712) 石橋達堂 (1985) 日田の鞘翅目 (甲虫) について. 「小林晶教授退官記念論文集」: 113~129 (イカリテクノスKK)

所産種の一つとしてラミーカミキリを挙げ、日田市立博物館の標本にふれる。

- 713) 石橋達堂 (1990) 1985 年度作品展, 生徒作品から——郷土日田の昆虫目録を整備しよう. 日田市立博物館々報 (自然史部門), (23): 17~27
ラミーカミキリの標本記録を含む. 日田市城内新町, 1985. 6. 30, 1 ex.
- 714) 石原 保 (1948) 中国・四国の好採集地 (II). 新昆虫, 1(4): 37~38, 40
ラミーカミキリが石鎚山々麓一帯のヤブマオに稀でないことにふれる.
- 715) 石原 保・宮武睦夫・久松定成・酒井雅博・永田二郎・篠藤リエ子・渡辺俊雄 (1975) 演習林の鞘翅目その 2. 愛媛大学米野々演習林の昆虫相に関する調査資料その 5. 愛媛大学農学部演習林報告, (12): 155~166
ラミーカミキリの記録を含む. 松山市市場山米野々. 出現期: 5~7月, 寄主植物: ラミー, カラムシの生茎.
- 716) 石川 均 (1990) 静岡県におけるラミーカミキリの採集例. 昆虫と自然, 25(13): 31
田方郡大仁町長者ヶ原, 1990. 6. 13, 31 exs.; 同町浮橋, 1990. 6. 14, 1 ex.; 駿東郡小山町柳島 (1988初認), 1990. 6. 17, 2 exs. (カラムシより).
- 717) 石川 均 (1997) ラミーカミキリの採集例. 駿河の昆虫, (179): 5036
静岡県における記録. 田方郡函南町岩崎, 1992. 6. 20, 1 ex. (カラムシ)
同郡大仁町神島, 1992. 6. 20, 5 exs. (カラムシ); 静岡市瀬名, 1996. 7. 17, 1 ex.; 同市芝原, 1996. 6. 22, 1 ex.; 1997. 5. 25, 11 exs. (ムクゲ).
芝原ではムクゲにだけ発生, 付近のカラムシでは見られないと付記.
- 718) 石川智雄・岡本正志・阪田幸正・竹内章浩・田島 繁・木村 幹・谷上裕二 (1982) 氷ノ山の昆虫. 追手門学院高校生物部報, (25): 3~6
ラミーカミキリの記録を含む. 養父郡関宮町福定, 1982. 7. 22~24.
- 719) 石蔵 拓 (1994) 1993年採集観察日記. 寄せ蛾記, (70): 1601~1662
ラミーカミキリの記録を含む. 日田郡中津江村~玖珠郡久重町, 1993. 7. 19 (ex. なし); 佐賀県鹿島市野古見, 1993. 7. 20 (ex. なし).
- 720) 磯崎恵明 (1972) 「双石山・加江田溪谷の昆虫」: 1~32 (日本自然保護協会九州支部)
ラミーカミキリの記録を含む. 宮崎市双石山, 年不詳. 6. 8, 1 ex.
- 721) 磯崎恵明 (1989) 大淀川の昆虫類第 1 報. タテハモドキ, (24): 1~20
ラミーカミキリの記録を含む. 須木, 1988. 7. 19, 1 ex.
- 722) 磯崎恵明 (1994) 鰐塚山麓 (持田一帯) に棲息する昆虫類の採集記録. タテハモドキ, (30): 107~119
ラミーカミキリの記録を含む. 1991. 6. 19, 1 ex.
- 723) 磯崎恵明 (1995) 見立・傾山系の昆虫類. タテハモドキ, (31): 34~56
ラミーカミキリの記録を含む. 宮崎県西臼杵郡日之影町見立, 1959. 7. 23~27 (ex. なし).

- 724) 磯崎 進 (1993) 宇和島地方の甲虫. コミスジ, (12): 11~15
ラミーカミキリの記録を含む. 宇和島市須賀川ダム, 1993. 5. 21, 2 exs.
- 725) 磯崎 進 (1999) 鬼ガ城山系の昆虫. コミスジ, (18): 12~15
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる. 地名の詳細なし.
- 726) 井手芳郎 (1977) 1976年に福智山内ヶ磯で採集した天牛. 北九州の昆虫, 23(2): 53~54
ラミーカミキリの記録を含む. 1976. 6. 20, 3♂, ほか2例.
- 727) 伊藤栄一 (1964) 石巻山の甲虫. 虫譜, 9(1): 4~23
ラミーカミキリの記録を含む. 愛知県豊橋市石巻山, 1963. 5. 20, 1 ex.
- 728) 伊藤ふくお, ほか (1990) こうちゅうのなかま. 「ものしり大図鑑 14. むしあつまれ」: 15 (ひかりのくに)
ラミーカミキリの♂♀の生態写真(カラー)を含む.
- 729) 伊藤達美 (1982) 1981年に採集した多良岳山塊経ヶ岳カミキリ目録. 北九州の昆虫, 29(3): 187~191
ラミーカミキリの記録を含む. 1981. 7. 5 (1 ex.), ほか2例.
- 730) 伊藤敏仁 (1988) 節足動物の標本目録(1)甲虫類(県内産鞘翅目). 「昭和62年度千葉県立中央博物館(仮称)設置に係る資料調査・収集事業による収集資料・標本目録」: 35~57 (千葉県教育委員会)
ラミーカミキリの記録を含む. 東金市, 1985. 7. 18, 1 ex.
- 731) 伊藤年一ほか (1996) かみきりむしのなかま. 「ふしぎ・びっくりこども図鑑・むし」: 20~21 (学習研究社)
ラミーカミキリの標本写真(カラー)と略解を含む.
- 732) 岩崎利夫 (1976) 岩国市の動物(14)甲虫類. 「科学センター誌 岩国の自然」: 222~226 (岩国市教育委員会)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる. データなし.
- 733) 岩田隆太郎 (1989) 大阪府南部および京都府北部へのラミーカミキリの侵入. 昆虫と自然, 24(13): 16~17
京都府大江町河守金屋, 1989. 8. 12, 1 ex.; 岸和田市牛滝山, 1989. 7. 19, 1 ex. 鉄道線路の存在を分布拡大のルートと推定. 近畿地方の分布状況にもふれる.
- 734) 岩田隆太郎 (1997) 神奈川県丹沢山地におけるカミキリムシの記録. (2). 神奈川虫報, (117)20
ラミーカミキリを愛甲郡清川村札掛より記録(イタドリの葉上で). 付近に食草のないことにより, 他の発生地からの飛来个体か, とする.
- 735) 岩田隆太郎・水野弘造・常喜 豊 (1993) 京都府のカミキリムシ. 関西甲虫談話会資料, (5): 1~118 (同会)
ラミーカミキリを含む. 標本データ(採集データ省略): 加佐郡大江町河守金屋; 亀岡市, 亀岡市, 保津峡; 京都市左京区八瀬・佐々里峠・鞍馬・

比叡山四明岳山頂・北白川京都大学・吉田京都大, 右京区大覚寺・宇多野法安寺町, 北区大北山原谷, 西京区松尾・嵐山岩田山, 伏見区観月橋, 上京区御所, 東山区東福寺; 乙訓郡大山崎町天王山; 八幡市男山; 宇治市五ヶ庄黄檗駅. 既知産地(上記との重複は略): 竹野郡網野町; 亀岡町大井町並河; 京都市右京区嵯峨野, 桂川, 山科区四ノ宮. 京都への侵入, 分布拡大: 大阪府北部経由で京都西山地区へ(1960年代以降), そこから京都盆地北部へ広がる. 現在, さらに南へ拡大中, やがて近畿地方北部全域に一樣に分布するようになると推定. 分布拡大と鉄道線路とのかかわりにもふれる.

- 736) 岩田隆太郎・西川芳太郎・大垣 誠・和田洋介・山下俊一・八木正道(1988) 大阪府箕面市のカミキリムシ. 日本鞘翅目学会特別報告, (3): 94~118
ラミーカミキリの記録を含む. 箕面, 1965. 7. 3, 1♀; 清水谷, 1961. 7. 23, 1♀; 下止々呂美(光ヶ谷), 1979. 7. 8, 1♂, 2♀; 中止々呂美, 1983. 6. 1. 12, 27 exs.; 西之所, 1967. 6. 30, 1 ex.; 石澄, 1983. 7. 3, 2♀.
- 737) 加知輝彦(1989) ラミーカミキリの岐阜県初記録. 佳香蝶, 41(159): 39~40
中津川市阿木, 1988. 7. 31, 2♀(標本写真をつける).
- 738) 梶田徹一ほか(1993) かぶとむしのなかま. 「たんけんブッカー草原・林」: 42~43(ひかりのくに)
らみいかみきりの成虫標本写真(カラー)を含む.
- 739) 紙谷聡志(1995) 福岡市市民フォーラムで観察された昆虫. 筑昆ニュース, (14): 146~150
ラミーカミキリの記録を含む. 福岡市鶴舞公園, 1995. 6. 10. ex. なし.
- 740) 菅 晃(2000) 小田深山およびその周辺のカミキリムシ. 「小田深山の自然Ⅱ」: 583~640(愛媛県上浮穴郡小田町)
ラミーカミキリの記録を含む. 小田町, 1991. 6. 10, 1 ex. ほか2例3 exs.; 小田町桶小屋, 1957. 8. 5, 1 ex.; 小田深山, 1986. 6. 14, 2 exs.; 上浮穴郡柳谷村八釜, 1962. 8. 16, 2 exs.; 東宇和郡野村町大野ヶ原, 1970. 7. 12, 6 exs. 5~8月に出現, 主としてカラムシを食草とし, 平地から1.500m前後の山地帯まで見られることなどにもふれる.
- 741) 金沢久夫・清水健一(1988) 府中町の昆虫類. 「府中町の動植物」: 91~114(広島県府中町教育委員会)
ラミーカミキリの記録を含む. 安芸郡府中町山田(30m), 2 exs.; 石井城(11m). 4 exs.
- 742) 官能健次(1998) 松阪市のラミーカミキリの記録. ひらくら, 42(5): 80
松阪市山添町, 1997. 5. 7, 1 ♂
- 743) 菅 晃(1979) 愛媛のカミキリムシ(9) ラミーカミキリ. 愛媛の自然, 21(10): 表紙
♂♀の標本写真, カラムシ葉裏に止まる成虫の生態写真(松山市場山,

- 1979.7) 各1枚と解説(県下の発生状況, 加害状況など).
- 744) 加野 正 (1982) 但馬におけるカミキリムシ採集記録. *Iratsume*, (6): 36~41
ラミーカミキリの記録を含む. 日高町阿瀬溪谷, 1976.8.23, 1 ex.; 八鹿町日畑, 1981.7.11, 4 exs.; 村岡町燿山, 1981.7.12, 1 ex.; 美方町小代溪谷, 1981.7.18, 1 ex.
- 745) 苅部治紀・新津修平・松本慶一・苅部幸世・高桑正敏・藤田 裕 (1999) 愛川町の昆虫. 「愛川町の動物(愛川町郷土博物館展示基礎調査会報告第8集)」: 23~89, 8 pls. (愛川町教育委員会)
ラミーカミキリの記録を含む. 神奈川県愛甲郡愛川町館山, 1994.7.2, 4♂2♀; 八菅山, 1994.8.3, 3♂, 1♀. 経ヶ岳 (1995.7.15) で撮影したラミーカミキリ成虫の生態写真(カラー)をつける(カラムシの葉上).
- 746) 笠井晴信 (1977) 髪切虫(かみきりむし). 「オールカラー俳句歳時記動物(水原秋桜子・山本健吉監修)」: 51 (読売新聞社)
ラミーカミキリにふれる. ムクゲの若葉上で交尾中の写真(1ページ大)をつける.
- 747) 片岡敬一 (1990) 重信町皿ヶ嶺のカミキリムシ. 愛媛の昆虫, (10): 1~7
ラミーカミキリの記録を含む. 1988.7.8, 1 ex.
- 748) 片岡敬一 (1992) 南予採集記(1991年). 山ちゃん, (3): 32~35
ラミーカミキリの記録を含む. 愛媛県南宇和郡御荘町室手, 1991.6.7, 1♀.
- 749) 加藤敦史 (1996) 和泉山脈におけるラミーカミキリの分布拡大. *Kinokuni*, (50): 17~19
大阪・和歌山境の和泉山脈における1994と1996の調査結果と, ラミーカミキリの分布域の変化. 両年度の分布図をつける.
- 750) 加藤敦史 (1998) ラミーカミキリを探しましょう. 紀伊半島野生動物研究会々報, (17): 9~10
紀伊半島で分布拡大中のラミーカミキリのリアルタイムでのデータ収集の必要性, 探し方, データのとり方など.
- 751) 加藤敦史 (1998) 奈良県におけるラミーカミキリ *Paraglenea fortunei* (Saunders, 1853) の分布拡大. 紀伊半島の野生動物, (4): 1~8
1996年の調査データを主に, 奈良県におけるラミーカミキリの分布とその拡大状況を扱う. 県内54産での採集データ, それに基づく分布図, 垂直分布, 後食動物(カミキリムシが主, 他にムクゲ・アメリカフヨウ), 生息環境などにふれ, 奈良県への侵入経路, 分布拡大と道路との関係などの考察.
- 752) 加藤敦史 (1999) 1998年によせられたラミーカミキリの分布記録. 紀伊半島の野生動物, (5): 27~28
天理市石上神宮付近, 1998.5.31, カラムシで多数; 吉野郡吉野町妹山, 1998.6.6, 3 exs.; 同郡大塔村赤谷大塔寮手前, 1998.6.12, 1♀ (カラム

- シ) ; 三重県一志郡白山町二本木 (三重県林技センターヒノキ採種林), 1998. 6. 25, 2 exs. (目撃); 大阪府金剛山々頂付近 (1105m), 1998. 6. 29, 1 ex. (ヤマグワ葉上より).
- 753) 加藤敦史 (1999) 国営飛鳥歴史公園甘樫地区の昆虫相 1. 鞘翅目 Coleoptera (1) カミキリムシ科 *Cerambycidae*. 伊紀半島の野生動物, (5) : 1~5
ラミーカミキリの記録を含む. 1997. 6. 12, 2 exs. ; 1997. 6. 22, 1 ex. 標本写真 (モノ) をつける. 奈良県高市郡明日香村.
- 754) 加藤敦史・水野弘造・岩田隆太郎 (1955) 奈良県のカミキリムシ. 関西甲虫談話会資料, (10) : 1~140
ラミーカミキリの記録を含む. 山辺郡山添村神野口, 1933. 7. 1, 1 ex. ; 生駒市阪奈生駒インター, 1993. 6. 20, 1 ex. ; 天理市福住, 1993. 7. 1, 2 exs. ; 橿原市耳成山, 1993. 6. 10, 2 exs. ; 同市南山町, 1986. 6. 16, 2 exs. ; 同市見瀬町, 1982. 7, 1 ex. ; 宇陀郡榛原市内牧, 1993. 6. 24, 1 ex. ; 桜井市山田, 1989. 6. 8, 2 exs. ; 同市多武峰, 1982. 8. 7, 2 exs. ; 生駒市鬼取町, 1991. 6. 25, 1 ex. ; 生駒郡平群町信貴山, 1988. 6. 19, 9 exs. ; 五条市風ノ森, 1993. 6. 20, 7 exs. ; 同市住川, 1993. 6. 20, 1 ex. ; 吉野郡大淀町佐名田, 1993. 6. 20, 2 exs. ; 同郡西吉野村黒淵, 1993. 7. 4, 1 ex. ; 同村老野, 1993. 7. 4, 1 ex. 既知産地: 奈良市矢田丘陵・桜井市与喜山・橿原市池尻町・同市橿原市立昆虫館・高市郡高取町壺坂寺. 近畿地方での分布状況と奈良県への侵入コース, 侵入年代, 県内分布南限などへも言及.
- 755) 加藤正世 (1933) 昆虫図譜 (二). 昆虫界, 1(3) : 282~296, pl. 16
ラミーカミキリの解説を含む. 形態の略解 (モノクロ写真つき); 分布: 九・台・支 (台湾では高山地帯に産する稀と付記); ラミーの茎に寄生して加害すること; など.
- 756) 加藤信一郎 (1981) 宝塚市清荒神周辺でのラミーカミキリとキョウトアオハナムグリの採集記録. きべりはむし, 9(1) : 29
武庫川東岸の宝塚市清荒神4丁目での記録. 1978. 7. 18, 1 ex. ほかに, 1979, 1980 各1例. いずれもセイヨウフヨウへの飛来個体.
- 757) 河合正人 (1996) 1996年の園内情報. 虫花子, (113) : 421
ラミーカミキリの記録を含む. 奈良市あやめ池, あやめ池遊園地駐車場, 1996. 5. 21.
- 758) 河路掛吾 (1982) 愛知県および長野県木曾郡で採集されたカミキリ12種の記録. 佳香蝶, 34(131) : 53
ラミーカミキリの記録を含む. 西加茂郡藤岡村北曾木, 1978. 6. 11~13, 3 exs.
- 759) 川本不二夫 (1992) 甲虫数種の記録. 佐賀むし通信, (143) : 682
ラミーカミキリの記録を含む. 藤津郡太良町大浦亀崎, 1992. 6. 9, 2 exs
- 760) 河野仁一郎・木内盛郷・吉田正隆 (1971) 剣山とその周辺の甲虫. 「剣山県民の森

総合学術調査報告書」: 142~193 (徳島県)

ラミーカミキリの記録を含む. 剣山, 1967. 8. 16, 1 ex.

- 761) 川崎倫一 (1957) ラミーカミキリ. 「最新病害虫防除事典 (堺正侃ほか監修)」: 258 (博友社)
ラミーの害虫として解説. 成・幼虫の形状, 発生回数 (年1回), 越冬 (幼虫, 根茎内), 蛹化 (春), 羽化 (5月), 産卵 (地上5~10 cm の位置, 茎に10mm程度の切口をつけ1粒まれに2粒, 木質部または表皮下に産付), 食害状況 (産卵位置から上下方向に食い進む, 地上部が枯れる頃は根株に下がって越冬. 形成層, 繊維層・木質部などが食害され, 枯死・風倒の害あり), 防除法 (①産卵期にBHC 1%粉剤, ②根際に硫酸鉛・硫酸石灰液などを散布して産卵を防止).
- 762) 京浜昆虫同好会 (1971) 足助町香嵐溪. 「新しい昆虫採集案内 (II) 西日本採集地案内編」: 100~101 (内田老鶴圃新社)
巴川の両岸でラミーカミキリが見られることにふれる (愛知県東加茂郡).
- 763) 京浜昆虫同好会 (1971) 九重山. 「新しい昆虫採集案内 (II) 西日本採集地案内編」: 215~217 (内田老鶴圃新社)
飯田高原 (大分県玖珠郡九重町): カラムシの群落があれば, 飛びまわるラミーカミキリが見られることにふれる.
- 764) 京浜昆虫同好会 (1971) 大崩山. 「新しい昆虫採集案内 (XI) 西日本採集地案内編」: 228~229 (内田老鶴圃新社)
6~8月, 上祝子付近でラミーカミキリが見られることにふれる (宮崎県東臼杵郡北川町).
- 765) 京浜昆虫同好会 (1971) 宮崎周辺. 「新しい昆虫採集案内 (II) 西日本採集地案内編」: 232~233 (内田老鶴圃新社).
宮崎神宮・平和公園付近 (宮崎市): ラミーカミキリが多産むことにふれる.
- 766) 京浜昆虫同好会 (1971) 城山. 「新しい昆虫採集地案内 (II) 西日本採集地案内編」: 238~239 (内田老鶴圃新社) 中腹から山頂への道沿いでラミーカミキリが容易に見られることにふれる (鹿児島市).
- 767) 城戸克弥 (1988) 熊本県天水町の甲虫 (2). 北九州の昆虫, 35(3): 167~172
ラミーカミキリ含む. 三の岳, 1985. 5. 5, 1 ex.
- 768) 城戸克弥 (1991) 福岡県周辺離島の甲虫類 (1) 相ノ島 (1). 北九州の昆虫, 38(1): 21~28, 1 pl.
ラミーカミキリの記録を含む. 粒屋郡新宮町相ノ島, 1990. 5. 27, 1 ex.
- 769) 城戸克弥 (1992) 福岡市周辺離島の甲虫類 [III] 姫島. 北九州の昆虫, 39(2): 97~104, 1 pl.
ラミーカミキリの記録を含む. 1990. 6. 3, 1 ex. 山麓の畑地 (飛翔中の個体).

- 770) 城戸克弥 (1994) 福岡市周辺離島部の甲虫類〔IV〕玄界島 (2). 北九州の昆虫, 41(1): 65~72
ラミーカミキリの記録を含む. 1993. 6. 27, 1 ex.
- 771) 城戸克弥 (1995) 福岡市周辺離島の甲虫類〔IX〕筑前大島 (3). 北九州の昆虫, 42(1): 75~81, 1 pl.
ラミーカミキリの記録を含む. 1994. 6. 5, 1 ex. (カラムシ上で).
- 772) 城戸克弥 (1997) 宗像の動物 2. 昆虫類. 「宗像市史通史編第 1 巻自然, 考古」: 321~346
所産種の 1 つにラミーカミキリを挙げる. データなし.
- 773) 木村史明 (1991) 見てみよう身近な昆虫たち,
1. ラミーカミキリ. GONTA, 1(1): 2
昆虫館周辺のカラムシ, フヨウで見られる帰化昆虫のラミーカミキリ. 奈良県では10年ほど前から見られるようになり, 現在, 橿原市周辺, 桜井市, 明日香村などで見られること, 奈良県全体の詳しい分布はわかっていないこと, など. 生態図をつける.
- 774) 木村 正 (1989) 松山市のラミーカミキリ. Came^{*}虫, 8(1): 11
奥道後へ向う石手川沿い, 1988. 7. カラムシ上でラミー多数 (愛媛県松山市).
- 775) 木野田 毅 (1988) 宮崎県のカミキリムシ. タテハモドキ, (23): 11~14
ラミーカミキリの記録を含む. 児場郡高鍋町高鍋, 1963. 6. 16, 1♂.
- 776) 木野田 毅 (1991) 北郷町山仮屋・家一郷山の昆虫. タテハモドキ, (27): 31
ラミーカミキリ含む. 宮崎県南那珂郡北郷町山仮屋 (家一郷山), 1991. 7. 28, 1♀
- 777) 木野田 毅 (1993) 北上町上祝子で採集したクワガタムシとカミキリムシ. タテハモドキ, (29): 26~27
ラミーカミキリの記録を含む. 小岩屋, 1993. 6. 9, 1♀; 1993. 6. 2, 1♂; 巢の津屋, 1993. 6. 9, 1♂.
- 778) 木野田 毅 (1995) 祝子川小学校の児童が採集した昆虫. 新筑紫の昆虫, (4): 1~9
ラミーカミキリの記録を含む. 宮崎県東臼杵郡北川町内名水, 1994. 5. 19, 1♀
- 779) 木野田 毅 (1996) 大崩山麓のカミキリムシ. 北九州の昆虫, 43(1): 11~14
ラミーカミキリの記録を含む. 小岩屋・祝子川, 1993. 5. 28, 1♂ほか3例.
- 780) 岸 博幸 (1967) 甲虫とカメムシ. 「箕面の自然—その生態学的基礎研究」: 67~75 (六月社)
戸沢 (1932) の目録になく, 数年前まではかなり珍しい種であったが現在はむしろ豊富. 竜安寺, 1963. 6. 16, 政の茶屋付近 (1963. 7. 14), 姥懐谷 (1963. 7. 16) などでカラムシ群落に見られることにふれる. 成虫の写真あ

り (モノクロ).

- 781) 北村英忠 (1989) 平尾台で採集したカミキリ (1989年). 北九州の昆虫, 36(3): 173~174
ラミーカミキリ含む. 北九州市平尾台, 1989. 7. 12, 1 ex.; 1989. 8. 5, 2 exs.
- 782) 清原 誠 (1991) ラミーカミキリ. *Natural Note*, (50): 1
箕面, 1991. 7. 7, 成虫の略図をつける. 編集者の話として1958年ごろ箕面に入り, 目下ふえつつある虫なり, と.
- 783) 小旗裕樹 (1991) 中国, 九州各地で採集したカミキリムシ. 佐賀の昆虫, (25): 309~314
ラミーカミキリの記録を含む. 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町, 1988. 6. 19, 2 exs.; 福岡市東区志賀島, 1989. 6. 4, 2 exs.
- 784) 小林裕和・野中俊之・長谷川道明 (1994) ラミーカミキリ. 「地球博物館 2, 甲虫」: 188 (PHP 研究所)
愛知県足助町産の生態写真 (カラー) と解説. 分布 (関東以西の本・四・九・種, 帰化昆虫としての分布の広がりを含む, 幼虫の host (ラミー・カラムシ・ヤブマオ・ムクゲ・シナノキ), 成虫の加害植物 (ラミー・カラムシ・ハルニレ・オヒョウ・シナノキ), 生活史の概要 (地際の茎内で越冬, 4下蛹化, 成虫の活動期: 5~8月), など.
- 785) 神戸市立教育研究所 (1988) 外国からやってきた昆虫と魚たち (帰化動物). 「神戸の身近な生きもの地図」: 72~75 (神戸自然誌出版会)
ラミーカミキリ成虫の生態写真 (カラー) を含む. 中国からの帰化昆虫とする.
- 786) 小寺章一 (1967) 能勢の甲虫類. ひめひかげ, (1): 67~76
ラミーカミキリを所産種の一つに挙げ, 一庫や初谷で飛行中の個体が時々採集されることにふれる.
- 787) 小島圭三 (1957) 種崎, 桂浜付近の動物. 「高知港 (種崎新港) 建設に係る環境事前調査報告書」: 136~156 (高知県)
ラミーカミキリを含む. 5~7月, 道端のカラムシ葉上で見られることなど.
- 788) 小島圭三・林 匡夫 (1969) ラミーカミキリ. 「原色日本昆虫生態図鑑 1. カミキリ編」: 232~233, 249 (保育社)
終齢幼虫の記載. 頭部の背腹・面, 上唇額片, 小あご, 下唇, 大あご, それぞれの凸版図をつける. 幼虫の食樹としてトウグワ・ラミー・カラムシ・ムクゲ (p. 249) を挙げる.
- 789) 小島圭三・中村慎吾 (1989) 日本産カミキリムシの幼虫・蛹の既知種目録. げんせい, (55): 3~20
ラミーカミキリの幼虫, 蛹の記載がある文献リストを含む.
- 790) 米谷正司 (1942) 「日本産昆虫類価格目録 4」: 1~13 (米谷昆虫館)

ラミーカミキリを含む。♂♀各 0.40 円とする。

- 791) 近藤光宏 (1952) 天敵 2 題. すずむし, ((5): 40
ラミーカミキリがオオイシアブ (?) に捕えられた記録を含む. 岡山県都窪郡清音村黒田. ヤブマオの葉上.
- 792) 小阪敏和 (1989) 広島県産甲虫ノート (12). 広島虫の会々報, (28): 19~24
ラミーカミキリの記録を含む. 佐伯郡能美島, 1989. 6. 18, 2♂
- 793) 小坂敏和 (1999) 広島市南区比治山・黄金山・元宇品・似島の甲虫, 広島虫の会々報, (38): 31~36
ラミーカミキリを含む. 広島市元宇品, 1999. 6. 20, 1♂. 最近分布を広げたいらしいことにふれる.
- 794) 小坂敏和・角島幸二・新宅俊博・中崎清隆 (1979) 世羅郡産甲虫目録. (1). 広島虫の会々報, (18): 277~283
ラミーカミキリを含む. 甲山町男鹿山, 1979. 7. 22, 1 ex. (目撃).
- 795) 小田中 健 (1993) カミキリムシ科. 「宝塚の昆虫. IV. 甲虫目 (II) 宝塚市文化財調査報告第3. 集」: 97~146, 3 pls. (宝塚市教育委員会)
ラミーカミキリの記録を含む. 玉瀬, 1987. 6. 27, 1 ex.; 売布が丘, 1991. 5. 20, 1 ex. 江戸時代に侵入した外来昆虫であること, ラミー・ムクゲ・カラムシ・ヤブマオ・シナノキなどの生葉・茎を後食すること; 宝塚では, かつては少ない種であったが, 最近では住宅地のムクゲや山野のカラムシに非常に多くなったこと; など.
- 796) 久保田正秀 (1980) 茨城県産昆虫目録・鞘翅目カミキリムシ科. おけら, (50): 281~293
ラミーカミキリが県内で発見される可能性にふれる.
- 797) 久保田雅久 (1994) ラミーカミキリを静岡県清水市で採集. 月刊むし, (286): 20
清水市緑が丘, 1994. 6. 28, 1 ex.
- 798) 久保田雅久 (1995) 鉄道を利用したラミーカミキリの分布拡大. 月刊むし, (286): 34
静岡県清水駅で乗車した列車々輛の窓ガラスについていたラミーカミキリの採集記録. 1995. 7. 3, 1♀.
- 799) 久保田雅久 (1998) 芝川町下稲子でラミーカミキリを採集. 駿河の昆虫, (181): 5088
静岡県富士郡芝川町下稲子での記録, 1997. 6. 1, 1♂.
- 800) 久保田雅久 (1998) ラミーカミキリ富士川沿いに山梨県へ侵入. 月刊むし, (333): 41
山梨県南巨摩郡南部町佐野川温泉, 1998. 6. 21, 1♀. 静岡県の分布状況にもふれる.
- 801) 熊本日日新聞文化情報センター (1995) ラミーカミキリ. 「くまもと自然大百科」: 434 (熊本日日新聞社)

- 所産種の一つに挙げ, 分布, 出現期, 餌植物, 産卵・越冬などにふれる.
- 802) 熊本生物研究所 (1997) 昆虫. 「五木・五家荘の自然(くまもとの自然シリーズ5)」: 139~148 (同研究所)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げ, 発生期・加害植物などにふれる.
葉上で交尾中の♀の生態写真(カラー)をつける.
- 803) 熊本市立熊本博物館 (1982) 昆虫類. 「収蔵資料目録—自然史・理工」: 106~184 (同館)
ラミーカミキリの標本を含む. 熊本市金峰山, 1971. 6. 16, 6 exs.; 1971. 5. 6, 1 ex.; 1971. 7. 16, 3 exs.
- 804) 倉敷昆虫同好会 (1998) ラミーカミキリ. 「岡山の昆虫」: 213 (山陽新聞)
新見市産の♀のカラー写真 (1986. 6. 12. 撮). 分布, 出現期, 食性(カラムシ・ムクゲ・ヤブマオ), 生活, 越冬などにふれる.
- 805) 栗林 慧 (1981) ラミーカミキリ. 「昆虫の飛翔」: 60~61, 98 (平凡社)
飛翔時における前翅と後翅の動きを示す5枚の連続生態写真(カラー).
和名の由来, 習性などにもふれる.
- 806) 栗林 慧 (1983) ラミーカミキリがとぶ. 「むしがとぶ」: 1415 (福音館)
枝先から飛び立つラミーカミキリの生態写真. 飛び立ちまでの連続写真4枚(カラー).
- 807) 栗林 慧 (1985) ラミーカミキリの飛び立ち・ラミーカミキリ. 「栗林 慧写真集・昆虫の世界(日本カメラ別冊)」: 101, 134~135 (日本カメラ社)
ラミーカミキリ成虫の飛び立ちの連続写真枚4を含む.
- 808) 栗林 慧・石川良輔 (1976) ラミーカミキリ. 「昆虫記1(教養カラー文庫)」: 61 (社会思想社)
タチアオイの果上で交尾する♀のカラー写真.
- 809) 栗林 慧・石川良輔 (1977) ラミーカミキリ. 「昆虫記II(教養カラー文庫)」: 27 (社会思想社)
飛翔個体の生態写真(カラー).
- 810) 栗原明雄 (1996) ラミーカミキリを東京都奥多摩町で採集. 月刊むし, (300): 34
奥多摩町小河内ダム付近での記録. 1995. 8. 20, 1♀.
- 811) 黒沢三樹男 (1939) 天牛科. 「輸移入植物病菌害虫目録. 自大正3年至昭和12年」: 92~94 (横浜税関)
ラミーカミキリの発見記録を含む. 付着植物: ラミー, 仕出地: 中華民国, 発見海港: 門司・長崎, 発見年次: 1919
- 812) 黒沢良彦 (1973) ラミーカミキリ. 「講談社学習大図鑑2, 昆虫百科図鑑II, 甲虫・トンボほか」: 185, pl. 71 (講談社)
Paraglenea fortunei の学名で解説. 出現期(初夏~; カラムシ・ムクゲに来る), 幼虫の生態(カラムシに食入, 根の中で越冬), 分布(関東以西の本・四・九・台・中)など.

- 813) 久島 渉 (1998) 高尾山のカミキリムシ. (2). カミキリムシ, (9802) : 1~5
 ラミーカミキリの記録を含む. 八王子市西浅川, 1996. 6. 8, 1 ex. その他
 山麓から山頂まで各地のカラムシで確認していることにふれ, “高尾はラ
 ミーカミキリだらけになってしまった” と付記.
- 814) 楠井善久 (1993) かつて島であった地域 (香焼町) の鞘翅目採集記録. こがねむ
 し, (54) : 29~35
 ラミーカミキリを含む. 長崎県西彼杵郡香焼町, 1992. 7. 8, 1 ex.
- 815) 楠井善久 (1993) 伊王島の甲虫採集記録. こがねむし, (54) : 36~40
 ラミーカミキリの記録を含む. 長崎県西彼杵郡伊王島, 1992. 5. 31, 2 exs. ;
 1992. 8. 16, 1 ex.
- 816) 楠井善久 (1994) 伊王島の甲虫採集記録第2報. こがねむし, (55) : 5~14
 ラミーカミキリの記録を含む. 1993. 6. 9, 1♀
- 817) 楠井善久 (1994) 樺島の甲虫採集記録. 長崎県生物学会誌, (43) : 69~75
 ラミーカミキリの記録を含む. 西彼杵郡野母崎町樺島, 1992. 5. 16, 1♂, 1
 ♀; 1992. 6. 13, 2♂, 2♀
- 818) 楠井善久 (1996) 牧島 (長崎市) の甲虫採集記録と現状. こがねむし, (58) ; 16
 ~20
 ラミーカミキリの分布にふれる. 1994年度に確認しているとのみ記し, デ
 ータなし.
- 819) 楠井善久 (1996) 肥前大島の甲虫採集記録. 長崎県生物学会誌, (47) : 41~46
 ラミーカミキリを採集品の一つに挙げる. データなし. 長崎県西彼杵郡.
- 820) 楠井善久 (1998) 佐世保市相の浦港周辺の甲虫類. こがねむし, (60) : 39~40
 ラミーカミキリの記録を含む. 1996. 29, 1ex.
- 821) 楠井善久・浦川虎郷 (1998) ラミーカミキリの壱岐における記録. 月刊むし,
 (329) : 36~37
 郷ノ浦町岳の辻, 1995. 6. 17, 1 ex. : 同町西触, 1997. 7. 21, 1♀. 壱岐へ
 の侵入は近年, 人為的にもたらされたものであろうと付記. 長崎県の離島
 における記録状況にもふれる.
- 822) 楠 博幸 (1960) 面河溪の昆虫. 愛媛の自然, 2(10) : 1314.
 ラミーカミキリを南方系昆虫の例の一つに挙げ, 渓谷のかなり奥まで侵入
 していることにふれる.
- 823) 楠 博幸 (1970) 石鎚山ロープウェイ成就社の灯火に飛来した昆虫. Ishizuchi,
 1(3) : 23~24
 飛来昆虫の中にラミーカミキリを含む. 1970. 8. データなし.
- 824) 楠 博幸 (1970) 石鎚山の昆虫 (指導研修会報告-2). 愛媛の自然, 12(10) : 13~
 15
 1969と1970の夏期調査で得られた昆虫リストにラミーカミキリが含まれ
 る. データはない.

- 825) 楠 博幸 (1971) 大野ガ原の昆虫 (指導者研修会報告4). 愛媛の自然, 13(11) : 13~15
ラミーカミキリの記録を含む. 東宇和郡野村町大野ガ原, 1971. 7. 31~8. 2, ex. なし.
- 826) 楠 博幸 (1971) 大野ガ原の昆虫. Ishizuchi, 2(1) : 1~4
ラミーカミキリの記録を含む. 1952. 8. 5~7, シナノキ切株の若葉を後食すると付記.
- 827) 楠 博幸 (1991) 夏の面河 石鎚山の自然. 蝶と花, (30)1~40
ラミーカミキリの記録を含む. 愛媛県上浮穴郡面河村土小屋, 1990. 6. 16, 1♂.
- 828) 楠 博幸 (1994) 杉立の自然. 蝶と花, (38) : 1~45, 1 map
ラミーカミキリの記録を含む. 松山市杉立町, 1982. 7. 29, 1♀ ; 1993. 7. 23, 2♂. カラムシに集まる.
- 829) 楠 博幸 (1994) 石手川ダム周辺地域の自然. 蝶と花, (39) : 1~33, 1 map
ラミーカミキリの記録を含む. 松山市石手川ダム周辺, 1984. 6. 17, 1♂ ; 1994. 7. 10, 3♂. 6~月に多いと付記.
- 830) 楠 博幸 (1996) 重信川上流黒滝付近の自然. 蝶と花, (44) : 1~33, 1 map.
ラミーカミキリの記録を含む. 愛媛県温泉郡重信町黒滝, 1982. 8. 2, 2♂ 1♀ ほか1例.
- 831) 京都昆虫同好会 (1956) 兵庫地方. 「昆虫採集地案内・近畿地方」 : 17~20 (同会)
宝塚市の甲東園でラミーカミキリが発生していることにふれる.
- 832) 前原 宏 (1961) 「昆虫標本目録鞘翅目その1」 : 1~25 (佐賀県林業試験場)
ラミーカミキリを含む. 鹿児島市を中心とする南九州産というだけで, データの詳細なし.
- 833) 槇原 寛 (1987) *Cerambycidae* カミキリムシ科. 「農林有害動物・昆虫名鑑」 : 97~100 (日本植物防疫協会)
ラミーカミキリを *Paraglenea fortunei* の学名, rami longicorn beetle の英名で収録. カラムシ (チヨマ・ラミー) とハイビスカス・ムクゲ・フヨウの害虫として扱う (p. 202, 226~227)
- 834) 槇原 寛 (1992) カミキリムシの仲間たち. 「動物たちの地球 (80) 昆虫 8 テントウムシ・カミキリムシほか」 : 228~229 (朝日新聞社)
ラミーカミキリを含む. 葉上で交尾姿勢の生態写真(カラー), 日本への由来, 分布: 関東~奄美大島, 中国, 北ベトナム (冬季平均気温4°C で分布が止まっている) など.
- 835) 牧野俊一 (1993) ラミーカミキリ. 森林防疫, 42(8) : 164
熊本市黒髪町, 1993. 5, 庭木のムクゲ1本に発生したとの記録.
- 836) 蒔田実造 (2000) ラミーカミキリを藤原町で採集. ひらくら, 44(6) : 93~94
三重県員弁郡藤原町坂本, 2000. 6. 18, 1 ex. ; 2000. 7. 30, 1 ex. ; 2000. 8.

- 6, 1 ex. カラムシ葉上にいる成虫の生態写真と標本写真をつける。
- 837) 的場 績 (1995) ラミーカミキリ高野町での記録. くろしお, (14) : 24
和歌山県伊都郡高野町極楽橋, 1995. 7. 14, 1♂; 同町矢立, 1995. 7. 31, 1♀; 同町高野山森林展示館前, 1995. 8. 27, 1 ex.
- 838) 的場 績 (1996) 和歌山の甲虫 38. ラミーカミキリ. 和歌山県立自然博物館だより, 14(1) : 3
和歌山県での確かな記録は橋本市柱本紀見峠で1691年. その後高野町, 粉河町などで確認されているが紀ノ川の南側からは未発見であること, など, 周辺隣接地 (奈良・大阪) での分布と和歌山県への侵入ルートにもふれる. 橋本市産♂♀の標本写真付.
- 839) 松原 至・田中康彦 (1988) 大分県九住山黒岳山麓男池の天牛目録. 北九州の昆虫, 35(1) : 49~56
ラミーカミキリの記録を含む. 1986. 7. 16, 1 ex. ; 1987. 6. 11, 1 ex.
- 840) 松田勝弘 (1990) 福岡県豊津町の甲虫雑感. 北昆の四季, (25) : 5~6
ラミーカミキリが採集できたことにふれる (1987).
- 841) 松田勝毅 (1993) 福智山麓菅生の滝付近で採集した天牛類. 北九州の昆虫, 40(1) : 97~100
ラミーカミキリを含む. データなし.
- 842) 松田勝毅 (1997) 福智山麓菅生の滝付近の甲虫類. 北九州の昆虫, 44(2) : 109~112, 1 pl.
ラミーカミキリの記録を含む. 1997. 6. 13, 2 exs. ; 1997. 6. 17, 1 ex. ; 1997. 7. 31, 1 ex. ヤブマオ・ムクゲがあればどこにでもいること; かつては全くいなかった種類であること; 斑紋色彩の変化が顕著であること; など付記.
- 843) 松田勝毅・天野昌次・吉田智昭 (1954) 北九州の採集地・小倉地方. 北九州虫の会々報, (2) : 2~6
紫川畔の土手に生えたラミイで, 1953年, ラミーカミキリを多数発見, 妙見山麓でも同様の現象が見られたことより, 近年侵入したか, 急速に繁殖したものであろうと推定.
- 844) 松田 賢・中村慎吾 (1996) 広島県太田川の昆虫類. 比婆科学, (173) : 1~96
ラミーカミキリの記録を含む. 山県郡加計町船場, 1993. 7. 22, 1 ex. ; 1993. 7. 24, 5 exs. ; 佐伯郡湯来町水内, 1993. 7. 25, 1 ex. ; 山県郡戸河内町下土居, 1993. 7. 26, 1 ex.
- 845) 松田 賢・中村慎吾 (1999) 江の川水系の昆虫類. 比和科学博物館研究報告, (37) : 39~176
ラミーカミキリの記録を含む. 鳥根県邑智郡羽須美村引城, 1994. 8. 6, 1 ex.
- 846) 松田邦雄 (1994) 高尾・陣馬山麓でのラミーカミキリの記録. 月刊むし, (286) :

20

東京都八王子市高尾町博物館案内川, 1999. 7. 6, 3♂. 八王子市上恩方町陣馬山麓, 1994. 7. 4., 1♂. 八王子市裏高尾町小仏城山, 1994. 7. 11, 1♀. カラムシ葉上に止まる成虫の生態写真をつける.

- 847) 松田真平 (2000) 和泉山脈・滝畑周辺の昆虫分布調査 (1999年の記録). のせ, 29(1): 1~5
ラミーカミキリの記録を含む. 河内長野市滝畑滝尻, 1999. 7. 11, 1 ex. (目撃); 和泉市槇尾山町東槇尾川, 1999. 7. 11, 2exs. (目撃), 1999. 7. 17, 1♂, 1♀.
- 848) 松井直人 (2000) 1999年の観察特記. 三河の昆虫, (47): 494
1999年, 岡崎市本宿町の自庭で, ラミーカミキリが多数見られたことにもふれる. 20個体以上. 植物はムクゲ.
- 849) 松本慶一・津村孝夫 (1989) 丸亀城の昆虫. 銀杏 (丸亀高), (2): 67~68
ラミーカミキリの生息地を地図上に図示 (香川県).
- 850) 松本 清 (1989) 大竹市のカミキリ15種. 広島虫の会々報, (28): 43
ラミーカミキリの記録を含む. 大竹市白石, 1988. 8. 3, 1♂, 1♀.
- 851) 松田邦雄 (1997) 東京都高尾周辺のカミキリムシ2題. 月刊むし, (318): 38
1995, 1996年にもラミーカミキリが多数観察されたことにもふれる.
- 852) 松永善明 (1988) 山口県で採集した象鼻虫及び天牛——主として下関市を中心として. すかしば, (30): 11~17
ラミーカミキリが火の山・青山で6~7月に見られることにもふれる.
- 853) 松永善明 (1996) 風師山に虫多しと言う. 採りに行かばやノ 北昆の四季, (36): 2
北九州市門司区丸山1丁目の自庭にラミーカミキリが飛来したことにもふれる.
- 854) 松永善明 (1997) 山口県 (主として下関市) で採集した甲虫 (II). ちょうしゅう, (9): 6~10
ラミーカミキリの産地として下関市火の山・形山を挙げ, 北九州市のめかり・風師山にも多い, と付記 (夏季, カラムシ葉上).
- 855) 松永善明 (1999) 風師山の昆虫 (2) (1965年~1998年) 鞘翅目第一部カミキリムシ篇. 北九州の昆虫, 46 (1): 33~40
ラミーカミキリが風師山の鳥居下の登山道脇や麓の住宅地付近のヤブマオ上に出現すること (5~7月). 北九州市門司区. ヤブマオ上の成虫の生態写真 (モノ) をつける.
- 856) 松浪秀太郎 (1959) 人吉附近の採集地案内. 熊本昆虫同好会報, 5(2): 17~20
人吉市村山でラミーカミキリが見られることにもふれる.
- 857) 松野更一 (1973) 弓張山系の甲虫類. MES ニュース, (29): 18~20
ラミーカミキリの記録を含む. 石巻山, 1973. 7. 15, 14 exs.; 1973. 7. 1,

- 13 exs.; 嵩山地区, ラミー (カラムシ) より (愛知県).
- 858) 松尾秀行 (1989) 丹後半島でネプトクワガタ・ラミーカミキリが採れる. *Insect* 丹後・若狭, (46): 3~4
ラミーカミキリの記録を含む. 竹野郡網町浅茂川, 1989. 6, 1 ex.
- 859) 松尾秀行 (1994) 京都府峰山町のラミーカミキリ. *Insect* 丹後・若狭, (56): 6
中郡峰山町吉原での記録. 1994. 6. 17, 1♂; 1994. 6. 21, 4♂, 6♀カラムシより.
- 860) 松岡達英・森上義孝 (1991) リフィール図鑑豆版. *Be-Pal*, 11(7): 159~166
ラミーカミキリ解説を含む. 原色図と略解, 5~7月, 本州以南の各地のカラムシ・ヤブマオで見られること.
- 861) 松岡達英・塩野米松 (1993) カミキリムシ. 「野外大探検図鑑」: 76~77 (小学館)
ラミーカミキリの解説を含む. 標本画 (カラー), 形態, 加害植物 (カラムシ・ムクゲ・ヤブマオ・ラミー), 生息環境, など.
- 862) 三木 進 (1978) 三木市産のカミキリムシ. 6(1/2): 2~8
きべりはむし, 三木市志染田大谷におけるラミーカミキリの記録を含む.
1976. 7. 7, 3 exs.
- 863) 三木 進 (1992) ラミーカミキリ戦後のニューフェイス. 「ひょうご昆虫ウオッチング」: 186~187 (神戸新聞総合出版センター)
パンダカミキリ: カラムシ上の成虫の生態写真 (モノクロ) と略解. 神戸市兵庫区旧有馬街道, 原産地中国南部, 江戸時代に長崎上陸, 戦時中各地に広がる. 兵庫県: 昭23, 有馬温泉で採集. 30~40年で全県下に. 有馬~日本海120キロを毎年数kmずつ北上した計算になること; 平均気温4°C以下では冬を越せないこと, など付記.
- 864) 三町美一郎・黒木建次・黒木建吾 (1999) 宮崎市熊野地区の甲虫類. *タテハモドキ*, (34): 13~35
ラミーカミキリの記録を含む. 熊野, 1992. 6. 19, 2 exs.
- 865) 南 雄二 (1999) 小都市のカミキリムシ. *Korasana*, (67): 41~43
ラミーカミキリの記録を含む. 福岡県小郡市小坂井, 1993. 5. 29, 2♂, 1♀.
- 866) 宮川宏太・増田裕彦・梶 真史 (1995) 厚木市荻野の陸生甲虫. 「厚木市荻野の動物 I」: 90~110 (厚木市教育委員会)
ラミーカミキリの記録を含む. 無道谷, 1993. 6. 22, 1ex.; 1993. 6. 27, 1 ex.
- 867) 三宅 武 (1993) 七瀬川流域の昆虫採集目録. 二豊のむし, (28): 15~40
ラミーカミキリの記録を含む. 大分県直入郡野津原町今市である橋, 1991. 6. 16, 1 ex; 野津原町野津原一の瀬橋, 1991. 6. 16, 1 ex.
- 868) 宮武陸夫・久松定成 (1960) 甲虫類. 「石鎚山系の自然と人文」: 109~113 (愛媛新聞社)
若山から関門に向かう道でラミーカミキリが見られることにふれる. 上浮穴郡面河村.

- 869) 宮武頼夫 (1973) らみーかみきり. 「こどものずかん2. のやまのむし」: 14 (ひかりのくに)
成虫の原色図を含む.
- 870) 宮武頼夫 (1992) らみーかみきり. 「はじめてのずかん②・のやまのむし」: 14 (ひかりのくに)
成虫の原色図を含む. 1973の版と同じ.
- 871) 宮崎十郎・松浪秀太郎 (1966) 人吉・球磨の天牛類. 熊本昆虫同好会報, 12(1): 46~58
ラミーカミキリの記録を含む. 人吉市村山鹿目, 1958~1961, 15 exs.; 球磨郡山江村, 1959~1961, 51 exs.; 同郡湯前町湯前, 1961~4.5, 1 exs. ほか 1 例; 同郡五木村頭地, 1962.6.28, 3 exs.
- 872) 宮崎県総合博物館 (1989) 目録・昆虫類. 「大淀川の自然」: 70~75 (同館)
ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる. 宮崎市大淀川.
- 873) 三好和雄 (1952) 山口県産天牛科目録第一報. Entomic Invest., 1(1): 6~7
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる. 成虫の出現期を6~8月とする, 産地などのデータはない.
- 874) 三好和雄 (1994) 「光市産昆虫目録」: 1~82+5 (自刊)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる. データなし.
- 875) 三好和雄 (1997) 「続光市産昆虫目録 (付. 続光市虹ヶ浜の昆虫相)」: 1~21 (著者自刊)
ラミーカミキリを記録. 1996.6.29. ex. なし.
- 876) 三好和雄・田中 馨 (1988) 鞘翅目. 「山口県の昆虫」: 126~187, pls. 24~29 (県立山口博物館)
ラミーカミキリ: 5~7月, 各地に普通とする. 標本写真 (カラー) をつける.
- 877) 水城利光 (1990) 福岡県筑紫野市宮地岳のカミキリムシ. 北九州の昆虫, 37(1): 49~52
ラミーカミキリ: 1976.6.6, 10 exs.; 1978.6.25, 1♀.
- 878) 水野丈夫・矢島 稔ほか (1990) かみきりむし. 「ふしぎがわかるしぜん図鑑こんちゅう」: 58~59 (フレーベル館)
ラミーカミキリの標本写真と略解. 春の終~夏, 10~17mm, 森や林で見られる, など.
- 879) 水野弘造 (1991) ラミーカミキリ. 「京都の昆虫」: 129 (京都新聞社)
1960年代末, 桂川流域でとれだし, 現在嵐山付近に普通. 宇治川流域では1980年が初, その後日本海側でも確認されたことなど. カラムシの葉に止まる成虫の生態写真 (カラー) をつける.
- 880) 森 高樹ほか (1991) 採集記録一尾平周辺, 大分. インセクト・バル情報ニュース, (22): 4

- ラミーカミキリ：大分県大野郡緒方町尾平付近，1991.7.20～21 (ex. なし)
- 881) 森 為三・趙 福成(1940) 北京静生生物調査所々蔵天牛科甲虫目録. 昆虫界, 8 (79) : 601～611
ラミーカミキリ：福建省掛墩(Kwatung).
- 882) 盛口 満・今西裕行(1993) 7月23日の虫. 「農業小学校の博物誌」: 30～31 (木魂社)
神奈川県津久井郡藤野町牧野にある菅井農業小学校周辺で発見されたラミーカミキリのことにふれる. 成虫の図をつける.
- 883) 森川清志(1998) 東京都および山梨県におけるラミーカミキリの追加記録. 月刊むし, (334) : 11～12
東京都あきるの市乙津, 1998.6.28, 12♂, 1♀; 1998.7.11, 13♂, 7♀ (カラムシ上); 山梨県東八代郡一宮町千米寺 (中央道釈迦堂パーキングエリア), 1997.6.27, 1♀ (light). 周辺の分布状況にもふれる.
- 884) 森川清志(1999) 東京都西部におけるラミーカミキリの追加記録. 月刊むし, (346) : 26
西多摩郡日の出町落合ミカン沢林道, 1999.6.26, 6♂, 1♀; 日の出町平井, 日の出団地, 1999.6.26, 2♀; あきる野市入野, 1999.7.4, 1♂; 同市養沢大岳林道, 1999.7.4, 2♀ (カラムシ葉上またはその付近)
- 885) 森林 桂(1986) 移動と帰化. 「原色日本甲虫図鑑(I)」: 231～233, 1pl. (保育社)
カラムシの葉脈を食うラミーカミキリの生態写真(カラー)を含む. 江戸後期, 長崎に入ったとする.
- 886) 森本 桂・倉永善太郎・岩崎 厚・吉田成章(1977) 立田山の昆虫類. 「三十年のあゆみ」: 159～200 (農林省林業試験場九州支場)
ラミーカミキリが6月～, アオギリの葉を食べるという記録を含む.
- 887) 森本 桂ほか(1992) ラミーカミキリ. 「Field Selection 10. 日本の甲虫」: 162 (北隆館)
カラムシ葉上の成虫生態写真(カラー)と解説. 形態, 加害植物(ラミー・カラムシ・ムクゲ), 幼虫の生態, 分布(本・四・九・種)など.
- 888) 森田公造(2000) 久留米市自然環境調査に参加して〔4〕高良内町一ノ瀬(高良谷周辺). 久留米虫だより, (167) : 4
ラミーカミキリが路傍のカラムシに大発生していたことを記録. 1998.6.7, 1♂, 1♀.
- 889) 森田真澄(1989) ミツオホシハナノミ笠形山で採集. きべりはむし, 17(2) : 40
ラミーカミキリの記録を含む. 兵庫県神崎郡神崎町笠形山西麓, 1988.6.15, 2 exs.
- 890) 村上幸一(1988) 山口県徳佐周辺のカミキリムシ(2). 北九州の昆虫, 35(1) : 43～48

- ラミーカミキリの記録を含む。1987.6.27, 2 exs. 他多数。ニレ科の大木の葉脈がかなり後食されていたと付記。
- 891) 村上貴望 (1991) 観察会資料・世羅台地の昆虫。広島生物, (13) : 34~36
ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる (データなし), 広島県世羅郡。
- 892) 村宮利夫・安川謙二 (1998) ラミーカミキリの追加記録。Insect 丹後・若狭, (64) : 7
舞鶴市余部長浜, 1998.6.18, 1♂; 福井県大飯郡高浜町音海, 1998.7.5, 1♂, 1♀。丹後・若狭地方における採集地点マップをつける (既記録分)。
- 893) 永幡嘉之 (1989) 中学生の3年間に採集したカミキリムシ。釜城生物, (1) : 5~17
ラミーカミキリの記録を含む。(兵庫県): 三木市末広, 1985.5.31, 1♂ほか1例; 三木市御坂, 1985.6.9, 11 exs. ほか1例; 三木市志染中, 1987.6.21, 2 exs. ほか1例; 三木市窟屋, 1987.6.21, 2 exs. ほか1例。波賀町赤西, 1986.8.11, 5 exs.; 同町鹿伏, 1985.7.27, 3 exs. 関宮町尾原, 1986.7.26, 5 exs.; 1986.7.24, 2 exs.; 同町丹戸, 1986.7.24, 15 exs.; 同町梨が原, 1986.7.24, 5 exs.
- 894) 永幡嘉之 (1992) 但馬のカミキリムシ。因幡のむし, (27) : 21~29
ラミーカミキリの記録を含む。浜坂町城山, 1991.6.22, 11♂, 3♀ (カラムシ・アカソ類); 浜坂町用土, 1991.6.14, 1♀ (カラムシ)。
- 895) 永幡嘉之 (1994) 但馬のカミキリムシ1993。Iratsume, (18) : 16~42
ラミーカミキリを含む。採集データも付記されているが、ここでは省略する。浜坂町城山・観音山・赤崎・本谷; 諸寄奥町; 温泉町後山・熊波・和佐父; 関宮町奈良尾。カラムシの生葉のほか、広葉樹枯枝より羽脱個体が得られたことにふれる。
- 896) 永幡嘉之 (1996) 但馬のカミキリムシ 第3報。Iratsume, (20) : 46~55
ラミーカミキリの記録を含む。浜坂町 城山, 1991.6.22, 14 exs. ほか1例; 観音山, 1994.7.3, 1 ex.; 用土, 1991.6.14, 1 ex.; 温泉町後山, 1994.5.4~12, 6 exs.; 鐘尾, 1994.6.29, 1 ex.; 伊角, 1994.6.15, 1 ex.; 村岡町長坂, 1994.6.26, 1 ex.
- 897) 永幡嘉之 (1997) 兵庫県北部におけるトホンカミキリ族の後食習性。Iratsume, (21) : 1~7
ラミーカミキリがカラムシ・シナノキを後食すること、鳥取町ではムクゲでもよく見られることにふれる。葉裏葉脈を線状に後食。成虫の標本写真をつける。
- 898) 永井あつし (1971) カミキリムシ科目録 (椎葉十根川)。しだのこ, (3) : 35~36
ラミーカミキリの記録を含む。宮崎県東臼杵郡椎葉村鹿野遊, 1969.8.15, 1 ex.
- 899) 永井あつし (1972) 白岩山調査特集・甲虫類。しだのこ, (7) : 40~52 (宮崎県富島高校生物部)

- ラミーカミキリを含む。東臼杵郡椎葉村尾前, 1971. 7. 25, 1 ex. ; 西臼杵郡五ヶ瀬町波帰, 1971. 8. 16, 1 ex. ; 五ヶ瀬町白岩山, 1971. 8. 18, 1 ex.
- 900) 永井あつし・岩崎郁雄 (1992) 九州で採集した甲虫類. タテハモドキ, (28) : 24~33
ラミーカミキリの記録を含む (宮崎県). 東臼杵郡北川町上祝子, 1979. 7. 14, 1 ex ; 同町二股, 1980. 5. 24, 5 exs. ; 同町檜原, 1980. 6. 22, 1 ex. ; 同町岩屋ヶ平, 1980. 6. 29, 1 ex. ; 西臼杵郡高千穂町八幡, 1980. 6. 25, 3 exs.
- 901) 永井あつし・米良英幸 (1971) 奥椎葉特集・昆虫目録. 鞘翅目, しだのこ, (5) : 27~37
ラミーカミキリの記録を含む。東臼杵郡椎葉村尾前, 1970. 8. 1, 1 ex. ほかに2例 5 exs. 境谷, 1970. 8. 4, 2 exs. 国見岳, 1970. 8. 3, 1 ex.
- 902) 長井吉広 (1992) 京都の昆虫——八瀬・大文字山・三川合流地点における昆虫相について. Field Report, 3 : 102~107 (日本動植物専門学院京都)
ラミーカミキリを含む。京都市左京区八瀬, 1990. 7. 24 (ex. なし).
- 903) 長崎税関検査課 (1935) 長崎税関ニテ発見セル病菌害虫. 長崎県博物研究会々報, (2) : 29~33
ラミーカミキリが中国の漢口より輸入されたラミー根から発見されたことにふれる (年月日ないが昭7~9の間).
- 904) 仲田元亮 (1973) 能勢の採集地案内. MDK News, 24(1) : 56~63
青貝山付近, 笹部でラミーカミキリが見られることにふれる (大阪府能勢).
- 905) 中川邦隆 (1978) 阿波剣山採集紀行. 北九州の昆虫, 25(1) : 51~54
1977. 8. 5, ラミーカミキリが名頃~見ノ越で得られたことにふれる (個体数の記なし).
- 906) 中島英貴 (1980) 山江村で採集したカミキリムシ類. 熊本昆虫同好会報, 26(1) : 7
ラミーカミキリ : 熊本県球磨郡山江村大河内, 1977. 8. 6, 1 ex.
- 907) 中島三夫 (1977) 玖珠地区の森林と湿原の昆虫. 「大分自然環境保全地域候補地調査報告書 (玖珠地区)」 : 25~33 (大分県)
ラミーカミキリが鳴子川溪谷で見られることにふれる.
- 908) 中島三夫・米谷一・石松達堂 (1980) 日田地区残存常緑樹林の昆虫. 「大分県自然環境保全地域候補地調査報告書 (日田地区)」 : 39~45 (大分県環境保健部)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる. 食樹 : ハルニレ (寺山によると付記あり).
- 909) 中村慎吾 (1977) 広島県比和町とその周辺の昆虫類. 「比和の自然」 : 255~294 (比和町立科学博物館)
ラミーカミキリの記録を含む. 比和町 (1951. 7, 1 ex.).
- 910) Nakamura, S. (1981) Morphological and taxonomic studies of the Cerambycid

- pupae of Japan, Coleoptera. Misc. Rept. Hiwa Mus. Nat. Hist., (20)
: 1~159, 75 pls.
神奈川県山北産の林料によるラミーカミキリの蛹の記載を含む. p. 134~
135, pl. 62, fig. 151A-C (背・側・腹面の図をつける).
- 911) 中村慎吾 (1996) ラミーカミキリ. 「ふるさと生き物手帖」: 205~206 (シンセイ
アート出版)
カラムシでの生活状況と年経過のあらまし. 地域とのかかわりにはふれら
れていない.
- 912) 中村慎吾 (1998) 蒲刈町の昆虫目録. 「蒲刈町誌自然編 (資料集)」: 159~259 (広
島県蒲刈町)
ラミーカミキリの記録を含む. 安芸郡蒲刈町: 小久保, 1993. 5. 29, 2 exs.
; 初神, 1993. 5. 30, 25 exs. ほか3例 12 exs. ; 桂谷, 1993. 5. 6, 1 ex. ;
車谷, 1993. 6. 6, 10 exs. ; 宮盛, 1995. 7. 26, 1 ex. ; 物見台, 1995. 7. 26,
2 exs.
- 913) 中村慎吾・小阪敏和・矢野立志 (1988) 広島県のカミキリムシ. 比和科学博物館
研究報告, (26): 5~67
ラミーカミキリを含む. 県内に広く分布. 後食植物: ヤブマオ・カラムシ.
既知産地: 比和・高野・西城・帝釈峽・庄原・総領・甲山・筒賀・吉和・
冠山・弥栄峽・広島・呉. 採集記録: 豊松村天田峽, 1986. 6. 2; 加計町加
計, 1977. 6. 12; 広島市安佐町今井田, 1979. 6. 11.
- 914) 中村慎吾・中島元康・浜口敬太 (1998) 広島県大竹市小瀬川の昆虫類. 1996年の
調査結果. 比和科学博物館研究報告, (36): 53~142
ラミーカミキリ: 大竹市防鹿の河川敷, 1996. 7. 22, 2♂
- 915) 中村慎吾・野元正直・松田 賢 (1993) 広島県芦田川流域の貝類, クモ類と昆虫
類. 比婆科学, (157): 1~90
ラミーカミキリの記録を含む. 福山市駅家町守橋付近, 1992. 7. 18, 1 ex.
; 芦品郡新市町上戸手, 1992. 5. 19, 1 ex. ; 1992. 7. 21, 1 ex. ; 府中市阿
宇町落合, 1992. 5. 16, 12 exs.
- 916) 中村慎吾・野元正直・松田 賢 (1993) 広島県大竹市小瀬川流域の昆虫類. 比和
科学博物館研究報告, (31): 119~153
ラミーカミキリ: st. 2 (小瀬), st. 3 (防鹿), 1991. 8. 7, カラムシの食痕
で確認.
- 917) 中村慎吾・清水健一・中崎清隆・金沢久夫 (1996) 熊野町の昆虫類. 「安芸熊野の
自然誌」: 267~318, 2 pls. (熊野町・熊野町教育委員会)
ラミーカミキリの記録を含む. 呉地 (広島県安芸郡熊野町), 1993. 8. 7,
1♂; 町民会館付近, 1992. 7. 20, 1 ex.
- 918) 中村慎吾・須藤智典・前川尚嗣 (1995) 広島県八千代町土師ダムの昆虫類. 比婆
科学, (167): 1~75

- ラミーカミキリの記録を含む。高田郡八千代町土師ダム (st. 1), 1993. 7. 15, 1♂; 1993. 7. 16, 1♂.
- 919) 中村慎吾・若宮慎二・片山舜輔 (1999) 広島県口和町と高野町の昆虫類. 比婆科学, (190): 1~143
 ラミーカミキリの記録を含む。比婆郡口和町萩川沿岸, 1995. 7. 28, 4 exs.; 同町真金原, 1995. 7. 27, 2 exs.; 比婆郡高野町札ヶ峠, 1995. 7. 26, 1 ex.; 同町篠原, 1995. 7. 25, 6 exs.; 同町後谷, 1995. 6. 30, 1 ex.
- 920) 中村俊彦 (2000) ラミーカミキリの伊豆半島からの追加報告. 月刊むし, (358): 18
 静岡県加茂郡河津町峰, 2000. 6. 24, 13♂, 8♀ (カラムシ生葉上).
- 921) 中根猛彦ほか (1971) ラミーカミキリ. 「昆虫II (原色学習ワイド図鑑2)」: 72 (学習研究社)
 標本写真(カラー)と特徴にふれる.
- 922) 中西元男 (1988) 上野〜名張のラミーカミキリ. ひゃくとりむし, (47): 559
 名張川堤防 (名張市薦原), 1988. 7. 3; 1988. 7. 4; 上野市平尾射手神社, 1988. 7. 4, 多数 (三重県).
- 923) 中野善敏 (1991) 1990年採集記録. いよにす, (7): 35~42
 ラミーカミキリ: 愛媛県南宇和郡西海町鹿島, 1990. 7. 14, 1 ex.
- 924) 中尾進治 (1978) 1977年に採集した阿波剣山天牛類採集品目録. 北九州の昆虫, 25(1): 47~50
 ラミーカミキリの記録を含む. 1977. 8. 5, 1 ex.
- 925) 中山浩一 (1997) ラミーカミキリの産地確認報告. Kinokuni, (52): 12
 海草郡野上町国木原, 1996. 6. 30, 1♂, 1♀; 梨木峠, 1997. 6. 23, 1♂; 下佐々, 1997. 6. 20, 5 exs.; 下佐々〜柴目, 1996. 6. 22, 1♂, 1♀; 1996. 6. 30, 21 exs.; 村瀬〜美里町福田, 1997. 6. 21, 10 exs. 那賀郡桃山町竹房橋右岸, 1997. 6. 25, 1♂, 1♀. 海南市七山, 1997. 6. 24, 1♀; 原野, 1997. 6. 26, 5 exs. 馬路峠入口, 1997. 6. 26, 2♀; 馬路峠, 1997. 6. 26, 2 exs. 伊賀郡かつらぎ町寺尾, 1996. 7. 4, 6 exs.; 1997. 6. 5, 1 ex; 妙寺警察前 JR 線沿い, 1997. 6. 6, 5 exs.; 伊都郡九度山町九度山駅付近, 1997. 6. 2, 目撃. 確認地点の分布図をつける.
- 926) 中山紘一 (2000) 龍河洞周辺の昆虫. げんせい, (75): 14~39
 ラミーカミキリの記録を含む. 高知県香美郡土佐山田町逆川, 1997. 5. 25; 同町加茂, 1997. 5. 25, 1997. 6. 29.
- 927) 中山紘一・吉永清夫・乾孝二 (1994) 高知県大中山のカミキリムシ. げんせい, (65): 17~26
 ラミーカミキリの記録を含む. 1987. 6. 28, ; 1992. 6. 21, 7. 4; 1993. 7. 23. ノマオの生葉を後食する.
- 928) 中山紘一・河上友三・別府隆守 (1989) 笹ヶ峰自然環境保全地域付近の昆虫. 「笹

- ヶ峰自然環境保全地域調査報告書」: 107~141 (環境庁自然保護局)
ラミーカミキリの記録を含む。高知県土佐郡本川村笹ヶ峰, 1988. 7. 9~10
(ex. なし).
- 929) 中山周平 (1971) ラミーかみきり。「昆虫の図鑑 (小学館の学習百科図鑑2)」: 58
(小学館)
全形図 (カラー) と略解。ラミー, ムクゲに集まること, など.
- 930) 中山周平 (1978) カラムシにくる虫。「自然観察と生態シリーズ 2. 野山の昆虫」
: 150 (小学館)
葉の害虫としてラミーカミキリを挙げる。成虫は枝や葉脈, 幼虫は茎中を
食害することにふれる。
- 931) 直海俊一郎 (1990) 県立笠森鶴舞自然公園の昆虫。「自然公園自然環境調査報告書
(県立印旛手賀自然公園・県立笠森鶴舞自然公園)」: 99~107 (千葉県環境
部自然保護課)
ラミーカミキリの記録を含む。笠森観音, 1989. 6. 26, 1 ex.
- 932) 直海俊一郎・橋本里志・斉藤明子 (1993) 南房総国定公園の昆虫相。「南房総国定
公園の昆虫相—南房総国定公園 (丸山町~富津市)・県立富山自然公園」:
115~131 (千葉県環境部自然保護課)
ラミーカミキリの記録を含む。館山市畑, 1992. 5. 25, 4 exs.
- 933) 直海俊一郎・直海晶二郎 (1977) 熊本県のカミキリムシ。熊本昆虫同好会報, 22
(3): 1~32, 2 pls.
ラミーカミキリが熊本県の平野部, 特に熊本市金峰山に多産, カラムシの
生葉に集まることにふれる。
- 934) 直海俊一郎・太田泰司・早井 章 (1970) 1968, 1969 両年に採集した天牛類。熊
本昆虫同好会報, 16(1): 7~14
ラミーカミキリの記録を含む。阿蘇郡久木野村上猶須, 1969. 6. 25, 2 exs.
; 1969. 6. 22, 2 exs.
- 935) 成見総和・竹村芳夫 (1974) 種子島の昆虫相。「種子島自然環境保全基本調査 (昭
和48年度報告)」: 41~58 (鹿児島県)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる。データなし。
- 936) 那須 敏 (1994) 後山の昆虫相—カミキリムシ科。みちしるべ, (18): 104~116
ラミーカミキリの記録を含む。岡山県英田郡東栗倉村後山 (キャンプ場の
カラムシ上), 1987. 7. 26, 1♂
- 937) 那須 敏 (1995) 苫田高校跡地昆虫目録・甲虫。「苫田高校跡環境調査報告書」:
71~78 (岡山県奥津町問題特別委員会)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる。苫田郡奥津町井坂, データなし。
- 938) 日本昆虫協会 (1993) ラミーカミキリ。「ポケット図鑑身近な昆虫」: 230 (主婦の
友社)
神奈川県足柄上郡松田町で撮影の成虫の生態写真 (カラー) と解説。形態

; 出現期 (5~7月); 餌: ラミー・ムクゲなどの生葉の葉脈を食い, 線状に穴をあける; 茎・枝に産卵, 幼虫は根に入って蛹化; 成虫越冬; 分布関東以西奄大; など.

- 939) 新家 勝 (1990) 武庫川の昆虫目録. 伊丹の自然, (8): 1~15
ラミーカミキリの記録を含む. 仁川合流点付近, 1981. 6. 23 (ex. なし).
ムクゲで発生することあり, と付記.
- 940) 西田光康 (1987) 1981年多良岳カミキリ採集記. 北九州の昆虫, 29(2): 107~110
ラミーカミキリの記録を含む. 1981. 6. 21, 1 ex.
- 941) 西田光康 (1983) 1982年多良岳カミキリ採集記. 北九州の昆虫, 30(2): 129~133
ラミーカミキリの記録を含む. 奥平谷, 1982. 6. 13, 1♂のほか, 6/2, 7/10, 7/25, 7/30の4例.
- 942) 西田光康 (1993) 1988年から1992年に採集した黒髪山の甲虫. 佐賀の昆虫, (27): 525~532
ラミーカミキリの記録を含む. 佐賀県西松浦郡黒髪山, 1988. 6. 26, 1 ex.
- 943) 西田光康・広川典範・森 繁利 (1989) 1988年に採集した背振山系の甲虫. 佐賀の昆虫, (22): 131~140
ラミーカミキリの記録を含む. 1984. 7. 17, 1♀
- 944) 西岡信靖 (1992) 1991年私の蝶類採集メモ. のせ, 21(3): 1394~1397
ラミーカミキリの記録を含む. 大阪府南河内郡太子町七つ池, 1991. 6. 16, 7♂, 6♀.
- 945) 西岡鉄夫 (1966) 熊本博物館職員採集の天牛類. 熊本昆虫同好会報, 12(1): 41~42
ラミーカミキリの記録を含む. 熊本市熊本城内, 1955. 6. 3, 1 ex. ほか2例 2 exs. 熊本市, 1956. 7. 12, 1 ex. 八代郡坂本村, 1964. 5. 31, 1 ex.
- 946) 野村健一・黒沢良彦・中山周平 (1958) カミキリムシのなかま. 「講談社の学習大図鑑②昆虫の図鑑」: 34~35 (講談社)
ラミーカミキリ成虫の原色図を含む.
- 947) 野村周平 (1995) 宮崎県椎葉村の昆虫に関する資料. 新筑紫の昆虫, (4): 11~24
ラミーカミキリの記録を含む. 1989. 6. 8~10, 詳しいデータはない.
- 948) 小田正明 (1974) 清水山で採集した昆虫. Korasana, 14~16
ラミーカミキリの記録を含む. 福岡県山門郡清水山, 1974. 6. 9, 1 ex.
- 949) 小田正明 (1994) 熊本県南関町の昆虫 (1). Korasana, (61): 24~33
ラミーカミキリの記録を含む. 玉名郡南関町. 1991. 6. 1, 6 exs. (多いと付記).
- 950) 緒方 健 (1979) 九州・屋久島採集記. Microcosm, (5): 73~94
ラミーカミキリの記録を含む. 大分県竹田市神原, 1979. 8. 31, 1♂.
- 951) 緒方靖哉 (1980) 阿波剣山でのカミキリ採集記. 北九州の昆虫, 27(2): 57~59
ラミーカミキリの記録を含む. 1979. 7. 28, 2 exs.

- 952) 緒方靖哉 (1980) 奥日光で採集したカミキリ. 北九州の昆虫, 27(3): 109
ラミーカミキリの記録を含む. 1980. 7. 8, 1 ex. 採集地は菅沼・丸沼・香
沢・大沢とあるが, 特定されず.
- 953) 緒方靖哉 (1994) 英彦山で採集したカミキリ虫. 新筑紫の昆虫, (3): 11~12
ラミーカミキリの遅い採集記録を含む. 1993. 9. 11, 1♂.
- 954) 緒方靖哉 (1996) 1995年に九重黒岳で採集したカミキリ虫. 新筑紫の昆虫, (5):
1~5
ラミーカミキリの記録を含む. 1995. 8. 19, 1♂.
- 955) 緒方靖哉・吉武 明 (1981) 大峰山 (福岡県津屋崎町) のカミキリムシ. 北九州
の昆虫, 28 (3): 123~125
ラミーカミキリの記録を含む. 1974. 6. 23, 12 exs. (宗像郡).
- 956) 緒方義範 (1997) 北九州で採集したカミキリムシ. 北九州の昆虫, 44(2): 113~
118
ラミーカミキリの記録を含む. 北九州市西区上津役, 1995. 7. 23, 2 exs.
- 957) 小倉久和 (1992) 採集リスト. 翡翠, (1): 40~42 (高松東高生物部)
ラミーカミキリの記録を含む. 香川県香川郡大滝山, 2 exs. データなし.
- 958) 大畑純二・三島秀夫 (1999) 三瓶産昆虫標本目録. 鳥根県立三瓶自然館収蔵資料
目録, (4): 1~73
ラミーカミキリを含む. 大田市三瓶町北の原, 1992. 6. 28, 1 ex. ; 1993. 7.
7, 1 ex.
- 959) 大平仁夫・蟹江 昇・河路掛吾・長谷川道明・松野更一・山崎 隆弘 (1996) 甲虫
類. 「設楽町誌自然編資料」: 449~551 (北設楽郡設楽町)
ラミーカミキリの記録を含む. 川向上, 1993. 8. 22; 清崎五道, 1993. 7. 15.
最近分布拡大した種でカラムシの葉上に見られると付記. 交尾中の生態写
真をつける (モノ).
- 960) 大平仁夫・鈴木栄二 (1977) 「岡崎市のこん虫類」: 1~34, 13 pls. (岡崎市教育
委員会)
岡崎公園のカラムシでラミーカミキリが得られたことにふれる. 九州産の
標本写真をつける. 付近では豊田市猿投山と豊橋市石巻山で見つかってい
るだけ, と付記. 北九州産の標本写真をつける.
- 961) 大村惣一 (1990) 兵庫県内の昆虫たち. わたしたちの探究と工夫, (19): 38~40
ラミーカミキリの記録を含む. 宍粟郡一宮町, 1990. 7. 26, 1 ♀.
- 962) 大野正男 (1988) 日本産主要動物の種別文献目録 (16a) ラミーカミキリ (2). 東
洋大学紀要教養課程篇 (自然科学), (32): 177~193
ラミーカミキリに関する 186 篇の文献とその内容解説.
- 963) 大野幸子 (1990) 香川県大滝山で観察した昆虫種. 昆虫と自然, 25(13): 10~11
ラミーカミキリの記録を含む. 香川郡塩江町大屋敷, 東山小学校付近,
1990. 7. 9, 多数. 山間部への侵入にふれる.

- 964) 太田恭司 (1982) 天草下島のカミキリムシ(1). 北九州の昆虫, 29(1) : 133~138
ラミーカミキリの産地として御領, 浜平, 五多郎山を挙げる. 5~6月, 詳しいデータなし (浜平産の1個体に前胸背3つの黒点をもつものがあつたと付記).
- 965) 大坪修一 (1989) 鹿児島県大口市周辺の昆虫 (1). Satsuma, 37(100) : 239~286
ラミーカミキリ大口市山ノ神, 1985. 6. 19, 1 ex.
- 966) 大塚 勲 (1971) 熊本市内で採集した甲虫. 熊本昆虫同好会報, 17(2) : 18~19
ラミーカミキリの記録を含む. 熊本市熊本城内, 1971. 7. 31, 1 ex.
- 967) 大塚 勲 (1982) 宇土半島の昆虫. 「宇土半島一自然と文化 (2)」 : 89~98 (宇土半島研究会)
ラミーカミキリの記録を含む. 熊本県宇土郡三角町浦, 1979. 7, 1 ex.
- 968) 大塚 勲 (1993) 泉村の陸上昆虫目録. 「泉村の自然・資料編」 : 51~192 (熊本県八代郡泉村役場)
ラミーカミキリの産地として下屋敷 (立川1988) を挙げる.
- 969) 大塚 勲 (1993) 玉名市昆虫目録. 玉名市歴史資料集成, (10) : 61~113
ラミーカミキリの記録を含む. 岩崎原, 1988. 5. 20, 1 ♂ ; 大倉, 1991. 6. 5, 7 exs. 玉名町 (大塚龍也1966) にもふれる.
- 970) 大塚 勲 (1996) 蘇陽町の昆虫類. 「蘇陽町誌自然編」 : 257~441 (熊本県蘇陽町)
ラミーカミキリの産地として方ヶ野, 七つ迫, 白石, 長崎鼻 (立川, 1995) を挙げる (阿蘇郡蘇陽町).
- 971) 大塚 勲・林 宏 (1989) 「江津湖の昆虫 (昭和63年度加勢川河川環境整備調査基礎調査報告書3)」 : 1~71 (九州環境管理協会)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる. 熊本市江津湖.
- 972) 大塚康司 (2000) 町田市のカミキリムシ. Leptalina, (138/139) : 569~576
ラミーカミキリの記録を含む. 東京都町田市相原大地沢, 1997. 6. 7, 1 ♂, 1 ♀ (交尾個体, 生態写真をつける), 1997. 6. 14, 20 exs. (目撃), 1997. 8. 30, 2 exs. (目撃, この年の終見).
- 973) 岡島秀治・海野和男 (1983) ラミーカミキリ. 「日本の甲虫 (自然観察シリーズ15 生態編)」 : 116 (小学館)
分布 (本・四・九), 出現期 (5~7月), 見られる場所 (ラミー・ヤブマオ・カラムシの葉上), など. 成虫の標本写真 (カラー) をつける.
- 974) 岡本 潤 (1991) 九州での古い採集記録. Eximia, (3) : 16~18
ラミーカミキリが大分市九六九位山で 1 ex. 得られていることにふれる (データなし).
- 975) 岡本 巖・角島幸二・小阪敏和・中崎清隆・村上貴望・矢野立志 (1988) 安芸郡上及び下蒲刈島採集会記録. 広島虫の会々報, (27) : 71~74
ラミーカミキリ : 初神 (上蒲刈島), 1988. 6. 5, 1 ex. : 三之瀬 (下蒲刈島), 1988. 6. 5, 16 exs. 標本写真をつける.

- 976) 長田秀治郎 (1990) ラミーカミキリ. *Insect* 丹後・若狭, (48): 10
京都府竹野郡網野町浅茂川, 1990. 6. 30, 1 ex. の記録.
- 977) 乙部 宏 (1999) 芸備町の甲虫若干. ひらくら, 43(3): 43~44
ラミーカミキリを含む. 三重県安芸郡芸備町小野平, 1998. 5. 13, 2 exs. ;
1998. 5. 27, 3 exs. (カラムシ葉上).
- 978) 乙益正隆 (1991) 動物. 「山江村誌第一巻自然編」: 425~550 (山江村)
ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる. データなし. 熊本県球磨郡山江村.
- 979) 尾崎凜太郎・尾崎俊文 (2000) ラミーカミキリの千葉市内における採集例. 房総の昆虫, (24): 41
千葉市緑区土気, 1998. 7. 12, 2 exs. (ムクゲの葉上).
- 980) 佐賀県立博物館 (1993) コウチュウ目. 「佐賀県立博物館所蔵品目録 (動物資料・地質資料・模型類)」: 61~130 (同館)
ラミーカミキリの標本データを含む. 大分県大野郡緒方町尾平, 1986. 8. 31, 1 ex. ; 佐賀県佐賀郡大和町石井樋, 1984. 6. 17, 1 ex. ; 佐賀県藤津郡太良町大川内, 1990. 6. 7, 3 exs.
- 981) 采川昌昭 (1961) 長崎県に於ける天牛の出現期間. 染染色体, (15): 51~64
ラミーカミキリ: 長崎市金比羅山, 1954. 5. 3; 千々石, 1956. 5. 9 (ex. なし).
- 982) 西京大学生物学教室 (1958) ラミーカミキリ. 「甲虫II (保育社の原色小図鑑3)」: 53, pl. 24 (保育社)
成虫の標本写真 (カラー) と略解. 分布 (本・丸), 加害植物 (ラミー・ムクゲ), 局地的に多産することなど.
- 983) 斎藤昌弘 (1999) 福井県甲虫類の分布資料 (10). 福井虫報, (24): 43~46
大飯郡高浜町音海におけるラミーカミキリの記録を含む. 井崎 (1954) による鯖江からの記録 (軍隊の移動との関連性にふれる) は偶産と考えられること; 上野 (1987, 1992) の音海の報告に本種が含まれていないこと; 隣接する京都府舞鶴でも本種の侵入は最近であること; などを根拠に, 音海そして福井県への侵入は極く新しいと推定. 井上による音海でのその後の記録にもふれる.
- 984) 斉藤秀生ほか (1981) 昆虫類・昆虫類確認リスト. 「曽我森林自然園動物・植物調査報告書」: 136~156, 168~186 (ホテルニューアカオ・日本野生生物研究センター)
ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる (データなし). 標本写真 (カラー) をつける. 静岡県熱海市.
- 985) 斉藤寿久 (1984) 季節の昆虫・ラミーカミキリ. 昆虫館だより, (9): 2 (箕面昆虫館) 成虫の生態写真 (モノ) と解説. 箕面公園 (大阪) 内の道沿いに生えるカラムシ上などで見られること, 以前はいなかったが, カラムシの広

がりとともに住みつくようになったこと、などにふれる。

- 986) 坂部元宏 (1989) アメリカフヨウから羽化したラミーカミキリ. ひらくら, 33(1): 6
三重県度会郡大宮町滝原, 1988. 6. 5, 5 exs. + α (枯れた茎の中からの個体 1 ex. を含む). 坑内の個体は黒味がかっていることにふれる. 6/10 (4~5 exs.), 7/1 (3 exs.) にも羽化があったが, その後は見なかったこと; 1987は近くのカラムシで見られたが1988は全く見られず, 本種がカラムシからアメリカフヨウに移ったかに見えたこと, など付記.
- 987) 坂口清一 (1989) かみきりむし科. 「香川県産昆虫標本目録」: 117~123 (自刊)
ラミーカミキリの記録を含む. 仲多度郡琴南町竜王山, 1970. 7; 香南台地, 1978. 6. 17; 香川郡塩江町 (データ欠).
- 988) 酒井雅博・大林延夫・吉原一美・相田和博・岡田圭司・吉道俊一・矢野真志・小野浩司・小西伴尚 (1998) 愛媛県南宇和郡内海村の昆虫相 (I). 愛媛大学農学部紀要, 42(2): 167~190
ラミーカミキリの記録を含む. 柏坂, 1996. 7. 6~7, 2 exs.; 鳥越, 1996. 7. 6~7, 1 ex.
- 989) 作山達也・山口 勉・林原毅一郎 (1990) 嵩山の鞘翅目. 野外研究展々示用パンフレット (II): 62~74 (島根大野外研究同好会)
ラミーカミキリの記録を含む. 松江市嵩山, 1990. 6. 17, 1 ex.
- 990) 佐々木恵一・長尾 康・鈴木敏春 (1993) 北海道のカミキリムシ科の分布について. *jezoensis*, (20): 49~162
上磯郡知内町湯ノ里で記録されたラミーカミキリにふれる (ラベルの付け誤りとする).
- 991) 佐々木 悟・村上貴望・矢野立志 (1994) 甘日市市の昆虫類. 「甘日市市の生物」: 187~224 (甘日市市教育委員会)
ラミーカミキリの記録を含む. 広島県甘日市市上川末, 1993. 6. 7, 多数.
- 992) 佐々木茂美 (1982) 別府市内成・隠山の甲虫. 「内成・隠山総合調査報告」: 23~34 (別府市教育委員会)
ラミーカミキリが太郎丸, 御園, 古賀原, 枝郷, 赤松, 隠山などで多数見られることにふれる. データ詳記なし.
- 993) 佐々木茂美 (1991) 野津町の昆虫 (その1). 二豊のむし, (26): 1~25
ラミーカミキリの記録を含む. 大分県大野郡野津町岩瀬, 1990. 6. 4, 5 exs.
- 994) 佐々木茂美 (1991) 大分市松岡の昆虫. 二豊のむし, (27): 23~43
ラミーカミキリ: 1991. 7. 21 (ex. なし).
- 995) 佐々木茂美 (1995) 番匠川流域の昆虫相の解明. 二豊のむし, (30): 1~59
ラミーカミキリの記録を含む. 番匠川本流, 弥生町井崎川流域, 直川村赤木川流域, 本匠村番匠流域などの河原周辺. カラムシ. (大分県)
- 996) 佐藤勝信 (1989) ラミーカミキリ. 「箱根の昆虫」: 176~177, 1 pl. (神奈川新聞

社)

箱根で見られ、ムクゲ・カラムシを食うことにふれる。形態、凸版図と原色図をつける。

- 997) 佐藤邦夫 (1988) 但馬地方のカミキリムシ (II). *Iratsume*, (12) : 24~30
ラミーカミキリの記録を含む。兵庫県美方郡温泉町霧滝, 1987. 9. 6, 1 ex.
クズ葉上。
- 998) 佐藤邦夫 (1988) 山崎町でアサカミキリを採集. *Iratsume*, (12) : 80~81
宍粟郡山崎町塩田 (1986. 7. 22) でラミーカミキリが多かったことにふれる
(兵庫県)。
- 999) 佐藤邦夫 (1990) 伯馬地方のカミキリムシ (III). *Iratsume*, (13/14) : 41~43
ラミーカミキリの記録を含む。美方郡村岡町村岡, 1987. 7. 2, 1 ex.
- 1000) 佐藤邦夫 (1996) 但馬地方のカミキリムシ (IV). *Iratsume*, (20) : 87~92
ラミーカミキリの記録を含む。美方町小長迫, 1992. 7. 20, 1 ex.
- 1001) 佐藤正昭 (1996) コウチュウ目カミキリムシ科。「町史ことひら・生物資料編」:
138~144 (琴平町)
ラミーカミキリの記録を含む。香川県仲多度郡琴平町。愛宕山・琴平山を
産地に挙げ、柳谷産のデータをつける。1993. 5. 15 (ex. なし)。
- 1002) 佐藤正孝 (1974) 生態系と昆虫。「カラー自然ガイド12. 昆虫の世界」: 66~96
(保育社)
ラミーカミキリがラミーの生育する草地で見られることにふれる。標本写
真 (カラー) をつける。
- 1003) 佐藤正孝 (1974) ラミーカミキリ。「文研の学習図鑑生物の世界・昆虫一くらしと
なかま」: 81 (文研出版)
全形図 (カラー) と略解。分布 (本・四・九), 出現期 (5~7月), ラミー
の害虫であること, など。
- 1004) 佐藤正孝・堀 義宏 (1977) カミキリムシのなかま。「昆虫 (ポケット図鑑2)」:
92~95 (保育社)
ラミーカミキリを含む。標本写真 (カラー) と略解 (幼虫ラミーの茎に入
り, 地下の株内で越冬することなど)。
- 1005) 佐藤真矢 (1993) 矢田丘陵のカミキリムシ。紀伊半島の動物, (1) : 29~31
ラミーカミキリ: 矢田丘陵 (奈良市・生駒市・大和郡山市), 1991. 7. 10,
1 ex.
- 1006) 沢田佳久 (2000) ラミーカミキリの古い標本。月刊むし, (355) : 14~15
ライデン自然史博物館にあるラミーカミキリの標本のこと。1.) シーボルト
が1823~1829のいずれかの年代, 日本のどこかで採集した 1 ex. (標本
とラベルの写真付), 2.) H. Fruhstorfer の採集標本 2名 (Jokohama, ラ
ベルの写真付) と1♀ (Gifu, 標本とラベルの写真付) のこと。Gifuの標
本は Fruhstorfer が立ち寄った名和昆虫研究所で入手した可能性大である

- が、これが名和梅吉(1938)の報告にあるアサヒカミキリ(朝日村産)の株掘になった標本そのものであるか否かの確認は得にくい、などにふれる。
- 1007) 関 公一(1962) ラミーカミキリ. 昆虫界, 15 (127): 11
ラミーの茎にとまるラミーカミキリの生態写真(1962. 7. 8, 神戸市本山町で撮影).
- 1008) 柴田俊次・中畔史雄(1950) 神戸虫便り. 札幌昆虫同好会々報(1): 3~15
ラミーカミキリが六甲山表側本山村(竹内採), 神戸市諏訪山(周採)でもとれていることにふれる. 有馬で東正雄が70~80頭採集している, と付記.
- 1009) 柴田泰利(1985) ラミーカミキリ. 「旺文社図鑑 1. 昆虫の観察」: 74 (旺文社)
成虫の標本写真と略解. 分布(本・四・九), 出現期(7~8月), 加害植物(幼虫: カラムシ・ラミーの茎, 成虫: ラミー・ムクゲの葉脈・茎) など.
- 1010) 柴田泰利(1985) ラミーカミキリ. 「野外観察図鑑 1. 昆虫」: 74 (旺文社)
同上の改題本. 内容は同じ.
- 1011) 重井 博・青野孝昭・宇野弘之・近藤光宏(1982) 宇甘溪地域・昆虫. 「自然保護基礎調査報告書——自然保護地域候補地調査報告結果」: 64~65 (岡山県環境保健部自然保護課)
南方系要素としてラミーカミキリが分布することにふれる. 御津郡御津町宇甘溪.
- 1012) 重井 博・近藤光宏・青野孝昭(1985) 昆虫. 「自然保護基礎調査報告書(高梁川上流県立自然公園羅生門特別地域自然環境調査) 59年度調査」: 49~66 (岡山県環境保健部自然保護課)
羅生門の南に隣接する県立自然公園特別地域の高原部(新見市)での確認種の一つにラミーカミキリを挙げる.
- 1013) 鹿戸 衡(1995) 東京都八王子市におけるラミーカミキリの記録. 月刊むし, (293): 36
八王子市上恩方村駒木野での記録. 1993. 8. 7, 1♂, 1♀. 松田(1994), 高桑(1994)の記録よりも古い記録であることを指摘.
- 1014) 四方圭一郎(1997) ラミーカミキリの分布. 抹句意無誌, (35): 249
ラミーカミキリの長野県での定着状況. 1997年の調査で確認された地方: 下伊那郡天竜村・南信濃村・阿南町・泰阜村・下条村(成虫・食痕), 飯田市. 出現期: 6中~8下, 食草カラムシ.
- 1015) 四方圭一郎・井原道夫(2000) 長野県伊那谷におけるラミーカミキリの分布状況. 伊那谷自然史論集, (1): 35~36
1994~1998の調査結果と既存標本による分布のまとめ. 確認地: 飯田市・阿南町・天竜村・泰阜村・下条村・南信濃村・上村・根羽村・阿智村・土着北限ライン: 天竜川沿いでは飯田市付近, 遠山川沿いでは上村付近. 採集記録一覧表, 分布図, 成虫の生態写真とカラムシ葉脈につけられた食痕の写真をつける.

- 1016) 島川昭太郎 (1996) カミキリムシその他採集記録 (1996年). コミスジ, (15): 20
愛媛県宇和島市古味ノ川におけるラミーカミキリの記録を含む. 1996. 7.
6, 1 ex.
- 1017) 清水重次郎 (1973) 石巻山および其の周辺に於ける昆虫相. MES ニュース, (20)
: 9~15
ラミーカミキリの記録にふれる. 1973. 6 (データの詳記なし).
- 1018) 清水 薫 (1969) 日豊海岸の動物 (獣・鳥・昆虫・蜘蛛). 「日豊海岸自然公園候補
地学術調査報告書」: 59~88 (大分県・宮崎県日豊海岸国定公園指定促進
協議会)
ラミーカミキリの産地として佐伯市城山を挙げる.
- 1019) 清水 薫・昆虫調査グループ (1969) 霧島山の昆虫. 「霧島山総合調査報告書」:
237~284 (霧島山総合研究会)
ラミーカミキリの産地として高千穂峰を挙げる (データなし).
- 1020) 清水 薫・中島義人 (1972) 大崩山系の動物. 「祖母傾国定公園大崩山学術調査報
告書」: 25~31 (宮崎県土木部)
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる.
- 1021) 新谷喜紀 (1992) 1991年調査記録 (4). 東大昆虫同好会々報, (64): 8~9
ラミーカミキリの記録を含む. 山梨県東山梨郡上野原町 (上野原駅から10
分くらいの桑園近く), 1991. 7. 20, 3♂, 1♀ (カラムシ)
- 1022) 白井勝己 (1978) 豊橋市東部丘陵地とその周辺のカミキリ類 (1977年度採集結果
報告). 虫譜, 16: 10~14
嵩山, 石巻山のカラムシで普通に見られ, 石巻山には特に多産すると付記.
- 1023) 白木 允 (1993) 北九州市内で見かける昆虫. 「北九州の山と自然 (帆柱自然公園
愛護会編)」: 138~150 (海鳥社)
ラミーカミキリが帆柱自然公園で見られることにふれる.
- 1024) 素木得一 (1954) ヒゲナガカミキリムシ (長角天牛) 科 Fam. Lamiidae Shuckard
1840. 「昆虫の分類」: 515~516 (北隆館)
草本類の茎に生息するカミキリの例としてラミーカミキリを挙げる. 形態,
分布 (本・丸・支), 加害植物 (苧麻, ムクゲ), など.
- 1025) 志染中学校 (小倉滋ほか) (1981) 「三木市のカミキリ」: 1~28 (兵庫県三木市志染
中学校)
ラミーカミキリがパンダカミキリとして親しまれること, 三木地方ではカ
ラムシ, ムクゲなどで見られることのほか, 産地として三木大宮, 志取町
大谷, 同御坂, 志染中学を記録.
- 1026) 須田孫七 (1981) カミキリムシのなかま. 「こども学習カラー図鑑 ② 昆虫」: 63
(研秀出版)
ラミーカミキリの標本写真 (カラー) と解説を含む. 分布 (小田原以西の
本, 四・丸), 出現期 (5~7月), など.

- 1027) 杉本浩堂 (1997) 福岡県の名山めぐり (8) 皿倉山. 北九州野鳥, (135): 13~15
ラミーカミキリが花尾別れから花尾山の間で見られることにふれる.
- 1028) 鈴木友之 (1973) 弓張山系自然調査 (1973年) を振返って. MESニュース, (20)
: 16~17
ラミーカミキリが嵩山地区 (1973. 7. 1) のカラムシの葉上から多数得られたことにふれる.
- 1029) 鈴木 裕 (2000) ラミーカミキリを御殿場で採集. 駿河の昆虫, (190): 5353
御殿場市神山, 1994. 6. 27, 1 ex.
- 1030) 立川喜一 (1984) 1983年・1984年に採集した熊本市内のカミキリムシ. 熊本昆虫
同好会報, 30 (2): 10~14
ラミーカミキリの記録を含む. 金峰山, 1984. 7. 3, 6 exs. ; 本妙寺山,
1984. 6. 6, 2 exs. ; 花園町, 1984. 6. 9, 1 ex. (松の伐木へ飛来).
- 1031) 立川喜一 (1988) 八代郡泉村下屋敷の天牛. 熊本昆虫同好会報, 34 (1): 17~19
ラミーカミキリの記録を含む. 1988. 7. 30~31, 2 exs.
- 1032) 立川喜一 (1990) 三角岳のカミキリムシ. 熊本昆虫同好会報, 36 (1): 13~14
ラミーカミキリの記録を含む. 宇土郡三角町三角岳, 1990. 6. 24, 1 ex. 最も
普通に見られるカミキリであると付記.
- 1033) 立川喜一 (1995) 蘇陽町のカミキリムシ類. 熊本昆虫同好会報, 40 (2): 21~27
ラミーカミキリの記録を含む. 阿蘇郡蘇陽町長崎鼻, 1993. 6. 3, 1 ex. ;
白石, 1994. 6. 25, 1 ex. ; セツ迫, 1994. 6. 25, 1 ex. ; 方が野, 1994. 6.
26, 1 ex.
- 1034) 立川喜一 (1997) 八代市内のカミキリムシ. 熊本昆虫同好会報, 42 (3): 11~4
ラミーカミキリの記録を含む. 竜峰山, 1995. 9. 15, 1 ex. (9月の記録は
注目される)
- 1035) 立川喜一 (1999) 宇土市のカミキリムシ(1). 熊本昆虫同好会報, 44(3): 11~14
ラミーカミキリの記録を含む. 赤瀬町, 1990. 5. 25, 1 ex. ほか 1例; 戸口
町, 1998. 5. 30, 1 ex. ; 花園町, 1998. 6. 15, 2 exs. ; 潟, 1998. 6. 28,
1 ex. ; 三蔵, 1998. 6. 7, 1 ex. ; 大岳, 1998. 6. 27, 1 ex.
- 1036) 立川喜一 (2000) 宇土市のカミキリムシ類 (2). 熊本昆虫同好会報, 45(2): 4~8
ラミーカミキリの記録を含む. 白鹿, 1999. 5. 28, 2 exs. ; 雄岳, 1999. 7.
5, 1 ex. ; 大岳, 1999. 7. 4, 1 ex.
- 1037) 多田弘一 (1998) ラミーカミキリは県内に広く分布か? ひらくら, 42(5): 78~
79
一志郡白山町二俣, 1997. 6. 29, 5 exs. (分布は普遍的でない); 上野市大
滝, 1997. 7. 6, 13 exs. 他に数10頭 (広範囲に分布する); 松阪市与原町,
1997. 7. 8, 3 exs. 他に数 exs. 目撃; 一志郡嬉野町森本字日川, 1997. 7.
1, 食痕; 名賀郡青山町霧生, 1997. 7. 3, 食痕; 一志郡一志町波瀬, 矢頭山
中腹, 1997. 7. 5, 食痕; など. 白山町で撮影した成虫の生態写真と食害痕

の写真をつける。

- 1038) 多田弘一 (2000) 1997年, ラミーカミキリの追加記録. ひらくら, 44(3) : 44~45
三重県各地. 松阪市与原町・大阿坂町; 一志郡一志町大仰, 白山町二本木
・川口・古市・二俣・福田山・美杉村八知・漆・太郎生; 名賀郡青山町奥
鹿野・霧生・高尾上野市研川地区. 1997年7月のデータ(年月日略). カラ
ムシ葉およびその付近で見られたと付記.
- 1039) 田口英成・瀬々 顕・小阪敏知 (1963) 呉市付近の昆虫第1報. 大自然, (10) : 1
~54
ラミーカミキリの記録を含む. 上惣付, 1961. 6. 6, 他に船見町, 灰ヶ峰大
谷川, 野呂山を産地として挙げる.
- 1040) 田原鳴雄 (1966) 南肥の天牛類. 熊本昆虫同好会報, 12(1) : 59~64
ラミーカミキリを含む. 球磨郡水上村, 1956. 6. 10, 1 ex. ほかに4例 4 exs.
人吉市大塚, 1964. 5. 7, 1 ex. ほかに1例 1 ex.
- 1041) 但馬むしの会 (1989) 活動報告. 混虫ずかん, (22) : 1~2
ラミーカミキリの記録を含む. 兵庫県城崎郡日高町大岡山の大岡寺跡,
1989. 8. 4 (ex. なし).
- 1042) 高木真人 (1970) 小田深山 (愛媛県上浮穴郡小田町) の天牛の記録—1969年度.
Ishizuchi, 1(1) : 7~14
ラミーカミキリの記録を含む. 1969. 7. 26, 1 ex.
- 1043) 高木真人 (1990) 香川県産コウチュウ目. 「高松市々民文化センター所蔵昆虫標本
目録」: 71~101 (同センター)
ラミーカミキリの標本データを含む. 三豊郡大野原町雲辺寺, 1971. 8. 11,
1 ex.
- 1044) 高木真人 (1990) 四国 (香川県を除く) 産コウチュウ目. 「高松市々民文化センタ
ー所蔵昆虫標本目録」: 195~210 (同センター)
ラミーカミキリの標本データを含む. 徳島県剣山, 1960. 8. 7, 1 ex.
- 1045) 高木真人 (1996) 1995年に琴平山で採集したカミキリムシ. へりぐる, (17) :
23~25
ラミーカミキリの記録を含む. 1995. 6. 29, 1♂; 7. 15, 1♂; 7. 28, 1♂
(香川県仲多度郡琴平町)
- 1046) 高橋 敏 (1988) 「京都府南部の甲虫 (V)」: 1~33 (自刊)
ラミーカミキリを含む. 宇治市五ヶ庄, 1987. 5. 20.
- 1047) 高橋 匡 (1980) 但馬地方昆虫目録 (予報第3報). Iratsume, (4) : 13~27
ラミーカミキリの産地として氷ノ山, 鉢伏山を挙げる.
- 1048) 高橋寿郎 (1964) 兵庫県のカミキリムシ類 (第2報). 兵庫生物, 4(5) : 248~253,
257
ラミーカミキリの記録を含む. 伊丹市, 1956. 7. 1, 1 ex. ; 神戸市御影町,
1955. 7. 18, 1 ex. ; 山ノ街, 1949. 7. 10, 1 ex. ; 布引, 1955. 6. 26, 3 exs.

- その他の産地として西宮市(林1955), 甲東園(戸沢1949), 神戸市内(石井1952), 加古川(中谷・吉阪1956), 有馬温泉林溪寺(東1948)を挙げる.
- 1049) 高橋寿郎(1973) 垂水の蝶と甲虫. 「垂水の自然」: 118~124 (神戸垂水ライオンズクラブ)
ラミーカミキリの産地として養父郡・宍粟郡音水・神戸などを挙げ, 垂水区木津あたりのムクゲに多いと付記.
- 1050) 高橋寿郎(1978) 兵庫県神崎郡大河内町川上~砥峰地区の甲虫相. 「大河内地点自然環境実態調査報告書」: 56~61 (大河内地点自然環境調査団, 新日本技術コンサルタント)
1977年5~9月の調査で確認された種の一つにラミーカミキリを挙げ, 多数見られたとする.
- 1051) 高橋寿郎(1979) 甲虫類. 「藍那地区自然環境調査」: 26~33 (兵庫自然保護協会 鈴蘭支部)
ラミーカミキリがカラムシ・ムクゲで多数見られることにふれる. 標本写真をつける. 神戸市北区山田町藍那.
- 1052) 高橋寿郎(1981) 兵庫県甲虫相資料 91. きべりはむし, 9(1): 32~34
ラミーカミキリの記録を含む. 川辺郡猪名川町木津上, 1979. 7. 8, 1 ex. 飾磨郡夢前町我孫子(雪彦山東谷), 1980. 8. 1, 多. 大阪府豊能郡能勢町柏原の記録にもふれる(1980. 7. 4, 3 exs.).
- 1053) 高橋寿郎(1989) 神戸市内で見られなくなった甲虫・神戸市内にやってきた甲虫・ふえた甲虫. 鳥と自然, (52): 8~15
ラミーカミキリを含む. 有馬温泉林溪寺(東, 1948)で記録されて以来各地に広がり, 城崎地方でも確認されるようになったこと. 餌植物はカラムシ・ヤブマオ・ムクゲ・シナノキ.
- 1054) 高橋寿郎・蜂谷幸雄(1985) 昆虫類調査. 「(仮称) 押部谷パシフィックゴルフクラブ建設事業動物調査報告書」: 18~43 (パシフィックコンサルタント株式会社)
ラミーカミキリの記録を含む. 神戸市西区押部谷町木津地域, 1984. 6. 24, 1 ex.
- 1055) 高倉康男(1981) 彦山川河原の甲虫類. 北九州の昆虫, 28(1): 33~36
ヨシ群落から土堤までの草地でラミーカミキリが見られたことにふれる(福岡県田川郡添田町)
- 1056) 高倉康男(1989) 福岡県産甲虫リスト. 「福岡県の甲虫相」: 7~82 (葦書房)
県内のラミーカミキリ産地を列挙. 犬ヶ岳・福智山・香春岳・大坂山・赤村岩石山・田川市・香春町・大任町・赤村・川崎町・添田町・山田市・刈田町・犀川町・築城町・宮田町・若宮町・玄海町の海岸・皿倉山・足立山・平尾台・竜王山・笠置山・城山・古処山・小倉・戸畑・津屋崎町の海岸・高良山・大牟田町・星野村.

- 1057) 高倉康男 (1989) 田川市で採集した甲虫。「福岡県の甲虫相」: 95~138 (葦書房)
ラミーカミキリの記録を含む。東町, 1985. 6, 1 ex. ; 夏吉若八幡, 1986.
6. 7, 2 exs. ; 夏吉保安林, 1974. 6. 9, 1 ex. ほか1例; 猪位金1区, 1985.
6. 14, 1 ex.
- 1058) 高倉康男 (1989) 田川郡で採集した甲虫。「福岡県の甲虫相」: 169~307 (葦書房)
ラミーカミキリの記録を含む。
①香春町: 香春二の岳, 1968. 6. 8, 2 exs. ほか1例; 採銅所古宮八幡,
1986. 7. 22, 1 ex. ; 神宮院付近, 1979. 6. 28, 1 ex. ; 呉, 1986. 5. 27, 1 ex. ;
浦松, 1986. 6. 14, 1 ex. ; 柿下, 1979. 7. 19, 1 ex.
②赤村: 岩石山, 1985. 7. 1, 1 ex. ; 山浦神社, 1986. 7. 3, 1 ex. ; 山浦,
1986. 7. 3, 1 ex.
③大任町: 大行事丹波神社, 1986. 7. 21, 1 ex.
④川崎町: 下真崎, 1986. 5. 22, 3 exs.
⑤添田町: 神田, 1985. 7. 22, 1 ex. ; 大藪, 1986. 6. 12, 1 ex. ;
- 1059) 高倉康男 (1989) 鞍手郡で採集した甲虫。宮田町。「福岡県の甲虫相」: 362~364
(葦書房)
ラミーカミキリ: 千石での記録を含む。1985. 6. 16, 1 ex.
- 1060) 高倉康男 (1989) 直方市で採集した甲虫。「福岡金の甲虫相」: 364~366 (葦書房)
ラミーカミキリ: 内ヶ磯, 1973. 6. 20, 1 ex.
- 1061) 高倉康男 (1989) 北九州市で採集した甲虫・福智山。「福岡県の甲虫相」: 396~414
(葦書房)
ラミーカミキリ: 1970. 6. 27, 1 ex.
- 1062) 高倉康男 (1989) 京都郡で採集した甲虫・犀川町。「福岡県甲虫相」: 467~490
(葦書房)
ラミーカミキリ: 喜多良峠, 1987. 6. 26, 1 ex. ; 柿木原, 1987. 6. 16,
1 ex. ; 下伊良原, 1987. 6. 16, 1 ex.
- 1063) 高倉康男・小野正則 (1983) 大分・宮崎・鹿児島県産甲虫の記録。北九州の昆虫,
30 (3): 155~160
宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町波婦よりラミーカミキリを記録。データはない。
- 1064) 高桑正敏 (1988) 宮ヶ瀬地区の昆虫相。「神奈川県東丹沢地域自然環境調査中間報
告」: 15~16 (日本自然保護協会)
ラミーカミキリが確認されたが, 落合橋と虹の大橋付近に限られているこ
とより, 宮ヶ瀬地区への進入は比較的最近のことであろう, とする。
- 1065) 高桑正敏 (1988) 密航する動物たち。ラミーカミキリー神奈川県周辺での広がり。
「日本の帰化動物—外国からやってきた生きものたち」: 28~29 (神奈川県
立博物館)
最初の最見地小田原市。1948年。隣接地での確認状況より, 西日本から何
らかのルートで直接もたらされたものと推定。その後の県内各地への広が

- りコースを考察，年号と矢印を記入した分布拡散図を試作．西丹沢皆瀬川産♀の標本写真(モノ)をつける。
- 1066) 高桑正敏 (1994) ラミーカミキリを東京都高尾山で採集．月刊むし，(286)：20～21
八王子市高尾山，山頂とケーブル高尾山駅間の薬王院付近の参道，1994. 8. 11, 1♀.
- 1067) 高桑正敏 (1997) ラミーカミキリの移動能力に関して．月刊むし，(322)：32～33
神奈川・山梨県境の高指山 (1, 100m) や西丹沢大室山へ犬越路 (1, 20～1300m) での観察例より，上昇気流に乗れば 1, 000m クラスの尾根を越えることは困難でなかろうとする。
- 1068) 高松東高校生物部 (1993) 前田東町編．昆虫．翡翠，(2)：34
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる．高松市前田東町．データなし。
- 1069) 高松南高校生物部 (1981) 梶ヶ森採集会．生物の探究，(2)：3～7
ラミーカミキリの記録を含む．高知県長岡郡大豊町梶ヶ森，1980. 8. 9, ～11, 5 exs.
- 1070) 高松南高校生物部 (1981) 大滝山の生物．生物の探究，(2)：8～10
ラミーカミキリの記録を含む．香川県香川郡塩江町大滝山，1980. 7. 12～13, 4 exs.
- 1071) 高松南高校生物部 (1982) 梶ヶ森の甲虫．生物の探究，(3)：13～16
ラミーカミキリの記録を含む．高知県長岡郡大豊町佐賀山付近，1981. 8. 3 (ex. なし)。
- 1072) 高松南高校生物部 (185) 大滝山の甲虫．生物の探究，(6)：27～30
所産種の一つにラミーカミキリを挙げる (引用)。
- 1073) 高松 勉 (1996) ラミーカミキリ発見できず．Kinokuni, (50)：19
和歌山県での最初の発見地・紀見峠付近とその隣接地で探索したが，ラミーカミキリは見出せなかったことふれる。
- 1074) 宝井翔太郎 (1997) 甲虫採集品目録．いずも虫だより，(76)：623～628
ラミーカミキリの記録を含む．米子市万能町，1996. 5, 1 ex.
- 1075) 竹本卓哉 (1984) 7月1日砂留池周辺——ホソボソ室池調査①．駒虫だより，(11)：223
ラミーカミキリの記録を含む．東大阪市カニガ坂林道，1984. 7. 1.
- 1076) 竹本卓哉 (1984) ホソボソ室池調査② ハッチョウトンボ，ラミーカミキリ．駒虫だより，(11)：226
ラミーカミキリの記録：東大阪市室池 (砂留池周辺)，1984. 7. 1.
- 1077) 滝 静男 (1995) ラミーカミキリを静岡県で多数採集．月刊むし，(291)：34
庵原郡由比町 (1991. 7. 28 ; 1992. 7. 9)，同郡蒲原町と富士川町 (1992. 7, 多数)
- 1078) 田村昭夫 (1994) 鳥取市久松山のカミキリムシ，I．郷土と博物館，40(1)：1～6

- ラミーカミキリの記録を含む. 1993. 7. 5, 6 exs. ; 1993. 8. 19, 1 ex.
- 1079) 田村昭夫・永幡嘉之 (1995) 鳥取県立博物館所蔵の日本産カミキリの目録. 鳥取県立博物館研究報告, (32) : 23~48.
ラミーカミキリの記録を含む. 鳥取市東町, 博物館駐車場, 1994. 5. 28, 1♂; 八頭郡佐治村余戸, 1979. 7. 14, 1♂; 気高郡青谷町絹見, 1993. 5. 12, 9♂, 6♀; 鳥根県松江市外中原, 1980. 5. 25, 1♂, 1♀.
- 1080) 田村憲夫・神谷寛之 (1953) 標本箱より. 染色体, (6) : 25~41
ラミーカミキリの記録を含む. 長崎市城古跡, 1952. 6. 15, 長崎市に多産し, 5~7月に見られると付記.
- 1081) 田辺秀男 (1992) ラミーカミキリ. 「写真で見る愛媛の昆虫」: 72 (愛媛県文化振興財団)
成虫の生態写真 (北条市, 1989. 6. 22) と解説. カラムシ・ヤブマオなどの加害性, 分布, 来歴など.
- 1082) 田辺秀男・杉村光俊 (1996) ラミーカミキリ. 「四万十の昆虫たち」: 27 (高知新聞社)
葉上に止まる成虫の生態写真 (カラー, 土佐清水市足摺岬, 1994. 5. 17) と解説. 出現期, 形態, 食害植物, 移入種であること, 分布など.
- 1083) 田中 蕃・蟹江 昇・間野隆裕・白金晶子 (1998) 矢作川河川平成記念橋~高橋間の昆虫. 矢作川研究, (2) : 33~73
豊田市矢作川の石岸でラミーカミキリを確認していることにふれる.
- 1084) 田中和臣・大坪博之・光枝 洋 (1978) 祖母山採集報告. *Leben*, (16) : 47~73
ラミーカミキリの記録を含む. 尾平, 1977. 7. 18, 6 exs. ; 7. 19, 5 exs. ; 7. 20, 4 exs.
- 1085) 田中 清 (1991) 昆虫類 (その2). 「上山公園生態系基本調査報告書」: 111~127 (同調査団)
ラミーカミキリの産地として諫早市上山を挙げる. データなし.
- 1086) 田中 清・野田正美・峰正 隆 (1991) 野母半島高浜の昆虫相. こがねむし, (50) : 14~32
ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる. 西彼杵郡野母崎町.
- 1087) 田中敏博 (1989) ラミーカミキリを滋賀で採っています. *Came虫*, 8 (1) : 11
大津市日吉台, 1988. 7. 2, 1 ex. タチアオイの幹にて (他にも数 exs. 目撃).
- 1088) 谷 幸三 (1997) 陸生昆虫. 「下北山村の自然」: 179~212 (下北山村教育委員会)
ラミーカミキリの生態写真 (カラー) と解説. 形態, 幼虫・成虫の加害植物など.
- 1089) 谷口育英 (1989) ラミーカミキリ. 「動物はともだち——私の観察記」: 63 (自刊)
幼い頃, オンダ (カラムシの方言) 採りに行ったとき, よく見かけたこと; 近寄るだけで地面に落下してしまうこと; パンダムシと呼んでいたこと;

などにふれる。交尾中の♂♀の生態写真をつける。

- 1090) 谷 寿一 (1993) 八幡市産昆虫目録。「八幡のまちの小さな仲間たち——野鳥・昆虫・魚貝類」: 204~222 (京都府八幡市役所自然保護課)
ラミーカミキリを含む。産地として男山と木津川を挙げる。
- 1091) 谷 寿一・緒方 健・西田信夫・北山 昭・沢田佳久・藤島治明 (1981) 京都におけるカミキリムシ科採集リスト(中間報告). *Microcosm*, (11): 11~20, 70
ラミーカミキリの採集地として天王山を挙げる。データなし。
- 1092) 田上義明 (1992) 甲虫類採集 List—1991. *Vitae*, 33: 38~57
ラミーカミキリの記録を含む。福岡市油山, 1991. 6. 14, 6 exs. ; 1991. 6. 18, 4 exs. ; 1991. 7. 30, 2 exs. ; 福岡市能古島, 1991. 6. 7, 1 ex.
- 1093) 寺田勝幸 (1988) 牛田山の昆虫 5. 昆虫。「牛田山の自然」: 158~160 (広島女学院)
ラミーカミキリの産地として広島市南区黄金山を挙げる (引用)。
- 1094) Thomson, J. (1857) *Synopsis des Stibara de ma collection*. *Archiv Entom.*, 1: 139~147
ラミーカミキリを *Stibara* 属として扱い、学名として *Stibara Fortunei* を用いる。(未見)
- 1095) 登日邦明 (1998) ラミーカミキリを津名町大町で目撃, *Parnassius*, (47): 12
津名郡津名町大町, 1998. 6. 29, ハマボウ葉上。淡路島々内の記録にもふれる。
- 1096) 登日邦明 (1999) ハマボウを食べる? ラミーカミキリ. *Parnassius*, (48): 20
津名町大町での観察。目撃・採集例を挙げ、採食の対象となる可能性にふれる。交尾の生態写真をつける。
- 1097) 戸枝一喜ほか (1972) 西丹沢皆瀬川流域の昆虫。第11回生徒理科研究発表会発表
題目内容の概要: 15~16 (東京私立中高校協会)
ラミーカミキリが土着していることにふれる。
- 1098) 東京農大一高昆虫班 (1972) 西丹沢皆瀬川流域の昆虫相. *Field*, (19): 28~42
ラミーカミキリの土着確認記録を含む。神奈川県足柄上郡山北町, 1968. 7. 13, 1 ex. ; 1971. 7. 14~15, 7 exs. 他に, 1966, 1967 にも各 1 ex. 採集されていることにふれる (月日不詳)。皆瀬川での食草: カラムシ。
- 1099) 富本五郎 (1998) 短報. *Insect* 丹後・若狭, (63): 7
ラミーカミキリの記録。舞鶴市白鳥山, 1997. 6. 28, 1♂
- 1100) 富永 修 (1994) ラミーカミキリの分布について。まいなあ・すたあず, (6): 22
ラミーカミキリがよく見られる環境として、大きな河川では、下流よりも中流域の、やや山が迫った農家の点在するあたり、を挙げる。ラミーカミキリの全国分布図をつける。
- 1101) 富嶋雄治 (1979) 鴨猪谷で採集したカミキリムシ。熊本昆虫同好会報, 24 (2): 9~10
ラミーカミキリの記録を含む。上益城郡矢部町鴨猪谷, 1978. 7. 2, 2 exs.

(カラムシ).

- 1102) 豊島 弘 (1991) 香川県綾上町猿飼・仲和田付近の昆虫について. 香川生物, (18): 37~49
ラミーカミキリの記録を含む. 1990. 7. 3, 2♂. 香川県綾歌郡
- 1103) 豊島 弘 (1905) 所蔵昆虫標本の目録 (第2集) 香川県産. 「高松市々民文化センター所蔵昆虫標本目録 (第2集)」: 5~26, 3 pls. (高松市々民文化センター)
ラミーカミキリのデータを含む. 香川郡塩江町上西, 1987. 7. 28, 1♀
- 1104) 豊島 弘・高木真人 (1979) 高山および周辺地域の昆虫 (目録). 「香南台地および高山の生物」: 111~131 (香川動植物の会)
ラミーカミキリの記録を含む. 綾歌郡綾上町高山付近, 1979. 6. 17.
- 1105) 豊田佐々雄 (1998) ラミーカミキリ. 「生命の水——満濃池博物誌」; 86 (夢企画かたくり)
香川県仲多度郡満濃町満濃池付近で撮影したラミーカミキリ成虫の生態写真 (カラー). 1996. 8. 17
- 1106) 坪池 淳 (1997) 東京都奥多摩町でラミーカミキリを採集. 月刊むし, (322): 33~34
西多摩郡奥多摩町大丹波川林道, 1997. 8. 7, 1♀. (コアカソの葉上).
- 1107) 土屋忠男 (2000) 田方郡葦山町にてラミーカミキリを. 駿河の昆虫, (189): 5306
ラミーカミキリを葦山城跡で採集した記録. 1996. 6. 28, 1♀. ガクアジサイの葉上より.
- 1108) 塚本圭一 (1992) 甲虫など. 「総合ガイド1. 鞍馬山/貴船渓谷」: 78~82 (京都新聞社)
鞍馬山の森で撮影したラミーカミキリ成虫の生態写真 (カラー) を含む.
- 1109) 津村孝夫・松本慶一 (1990) 丸亀城とその自然. 银杏 (丸亀高), (3): 39~53
ラミーカミキリの記録を含む. 香川県丸亀市丸亀城, 1988. 6, 数 exs.
- 1110) 堤内雄二 (1991) 傾山のカミキリ (1990年). 二豊のむし, (26): 37~44
ラミーカミキリの記録を含む. 1990. 7. 20, 1♀, 普通種で雑木の葉上で見られることにふれる. 大分県大野郡緒方町.
- 1111) 露木繁雄 (1998) ラミーカミキリ三浦半島に侵入. かまくらちょう, (41): 13
横須賀市砲台山, 1997. 6. 14, 5 exs. カラムシでかなり見られたことにふれる.
- 1112) 露木繁雄・木下富夫・高桑正敏 (1997) カミキリムシ類. 「丹沢大山自然環境総合調査報告書」: 227~242 (神奈川県環境部)
ラミーカミキリは1960年代丹沢に侵入, 山麓部を中心に広く分布することにふれる. 北丹沢鳥屋, (1993. 8. 19, 1 ex), 厚木市七沢 (1994. 7. 10, 1♀, 写真), 秦野市浅間山 (1993. 9. 26, 1 ex.), 戸沢林道 (1993. 8. 5), 上大倉 (1994. 6. 15, 2 exs.), 大倉登山訓練所 (1993. 6. 27, 1 ex.), 松

- 田町寄沢 (1993. 6. 11, 1 ex.), 西丹沢大室山~犬越路 (1995. 8. 11, 1♀), 浅瀬~地蔵平 (1995. 7. 23, 1 ex.). 厚木市七沢 (高橋, 1987), 南丹沢皆瀬川 (農大一高, 1969・1972 ほか), 南丹沢大倉・皆瀬川・大野山・西丹沢高指山・浅瀬 (露木ほか, 1981)
- 1113) 内野 晃 (1971) カミキリムシの極一部に関する雑文. *Vitae*, (15) : 9~10
ラミーカミキリが福岡県鞍手郡若松町犬鳴山のカラムシの葉に集まることにふれる (6~8月).
- 1114) 上田将人 (1956) カミキリムシ科. 「皿倉山周辺の昆虫」: 24~26 (八幡市教育委員会)
ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる.
- 1115) 上田尚志 (1987) 今シーズンを振り返って. 混虫ずかん, (17) : 2
ラミーカミキリの記録を含む. 兵庫県城崎郡日高町大岡山, 園田学園グリーンキャンパス, 1987. 7. 28 (ex. なし).
- 1116) 上田尚志 (1997) 但馬各地で採集したカミキリムシ. *Iratsume*, (21) : 27~31
ラミーカミキリの記録を含む. 養父郡関宮町氷ノ山 1980. 7. 23, 1 ex.; 八鹿町妙見山, 1987. 6. 14, 2 exs. ほか4例; 八鹿町栄町, 1981. 5. 27, 1 ex. ほか3例; 養父町谷間路, 1987. 6. 12, 1 ex.; 朝来郡和田山町糸井溪谷, 1988. 6. 25, 1 ex.; 同町玉置, 1987. 7. 11, 1 ex.; 朝来町青倉, 1982. 6. 27, 1 ex.; 城崎郡日高町上郷, 1987. 7. 6, 1 ex.; 同町大岡山, 1987. 7. 22, 2 exs.; 香住町土生, 1989. 6. 25, 1 ex.; 豊岡市目坂奈佐森林公園, 1993. 8. 6, 1 ex.; 同市伊賀谷, 1983. 6. 19, 1 ex.
- 1117) 上田尚志・足立義弘 (1990) 甲虫類. 「但馬の自然」: 120~128 (神戸新聞総合出版センター)
但馬地方では珍しかったラミーカミキリが, 最近数年間で急増, 今では道端のヤブマオ, カラムシ葉上で普通に見られるようになったことにふれる.
- 1118) 上住 泰・西村十郎 (1992) ハイビスカス・ムクゲ・フヨウ (害虫). 「原色庭木花木の病害虫」: 433~435 (農山漁村文化協会)
ラミーカミキリをムクゲ・フヨウの害虫として挙げる. ただし, 成虫は5月ごろから発生してタチアオイやムクゲの葉上に集まり葉を食害するが, その被害はほとんど問題にならない, とする. 形態・成虫の行動, 幼虫がカラムシの根に食入することなどにもふれる. 成虫の標本写真 (カラー) をつける.
- 1119) 海野和男 (1987) 日本の甲虫図鑑. 「学校飼育百科5. 生き物を育てよう (こうちゅうるい)」: 54~56 (クロスロード)
ラミーカミキリの標本写真 (カラー) と体長・分布略解.
- 1120) 浦田明夫 (1995) 長崎県産昆虫類雑録. 北九州の昆虫, 42 (1) : 33~34
ラミーカミキリの対馬からの記録を含む. 厳原町田渕, 1993. 7. 10, 3 exs. カラムシより. 他に多数見る. 1994年同時期には同所で見かけなかったと

付記.

- 1121) 和田武久 (1996) 千葉県千倉町におけるラミーカミキリの記録. 月刊むし, (310) : 32
安房郡千倉町瀬戸, 1996.7.26, 1♂, 4♀. 農道脇のカラムシ葉上より. 1979年には見られなかったと付記.
- 1122) 和田武久 (1997) 東京都・神奈川県境陣馬山でラミーカミキリを採集. 月刊むし, (311) : 40~41
八王子市上恩方町陣馬山々頂, 1996.7.15, 1♀ (死体); 陣馬高原下バス停付近, 1996.9.8, 1♂, 3♀ほか1例; 陣馬山南郷沢, 1996.9.11, 1♂, 1♀. カラムシの分布と関連づけた産出状況, 進出ルートについてのコメントを付す. 標本写真添える.
- 1123) 和田武久 (1997) 東京都あきる野市にラミーカミキリ生息. 月刊むし, (322) : 33
あきる野市盆堀林道入山峠下 (450m), 1997.8.31, 1♀ (生態写真をつける). 盆堀の集落辺りまでは及んでいないと付記.
- 1124) 和田武久 (1998) ラミーカミキリの飛翔による分布拡大について. 月刊むし, (326) : 41
東京・神奈川県境の陣馬山々頂 (857m) でのラミーカミキリ 1♂ の採集記録 (1997.7.6). 同山でのカラムシ分布は 700m まで, 飛翔による移動例と見なす.
- 1125) 和田洋介 (1995) 大滝山山頂ブナ林の甲虫. へりぐろ, (16) : 2~10
ラミーカミキリの記録を含む. 1992.7.4, 1 ex. ; 1994.6.4, 1 ex.
(香川県香川郡塩江町)
- 1126) 和田洋介・斉藤智季・斉藤琢巳 (1995) 出嶋利明氏より譲り受けたカミキリムシ. へりぐろ, (16) : 39~43
ラミーカミキリの記録を含む. 香川県香川郡上西, 1978.6.18, 1♂; 高知県高田郡越智町横倉山, 1978.7.27, 1♂.
- 1127) 渡辺弘之 (1995) 京都の甲虫. 「自然科学から見た京都」: 24~27 (関西自然科学研究会)
下鴨神社糺の森でカラムシ・ヤブマオの葉を食べるラミーカミキリが見られることにふれる.
- 1128) 渡辺一雄 (1992) 遠州で発見された珍しい昆虫3種. 遠州の自然, (15) : 37~38, 1 pl.
「静岡県西部でラミーカミキリ発見」の項を含む. 浜松市館山寺町, 浜松市動物園, 1991.6.5, 2♀ (引佐町から偶蹄類の飼料として入れたカラムシの葉上), 成虫の標本写真 (モノ) をつける.
- 1129) 渡辺一雄 (1993) 再びラミーカミキリについて. 遠州の自然, (16) : 47
1992.7.13, カラムシ自生地での観察 (地名なし). ♂敏速, 早にぶい. 日光下では葉裏にかくれること多し. ♂♀の色彩差にもふれる.

- 1130) 渡辺 賢・薄井一裕・山本貴之・伊与久大吾・関屋 治・浜 正徳・山崎秀雄
(1989) 鋸山の甲虫相. 雑木林, (7): 3~9
ラミーカミキリの記録を含む. 千葉県安房郡鋸南町~富津市鋸山, 1988.
7.31, 1 ex.
- 1131) 渡部昭市 (1944) 昆虫帳第1報 門司市の天牛 (II). こんちゅう (昆虫同好会々報), 2 (4): 5~7
ラミーカミキリの記録を含む. 門司市 (自宅), 1943. 8. 2 (light).
- 1132) 渡辺知義 (1983) 昆虫類. 「粟野町誌 粟野の自然」: 176~192, 3 pls. (栃木県粟野町)
ラミーカミキリの記録を含む. 上都賀郡粟野町下粕尾布施谷, 1974. 7. 19 (ex. なし). 重要な記録であるが, 本種の記録に対して何のコメントもない.
- 1133) 渡辺泰明 (1997) 奥多摩御岳でラミーカミキリを採集. 甲虫ニュース, (120): 13
ケーブル駅~御岳神社の参道, 820m, 1997. 7. 20, 1♀.
- 1134) 八木繁一 (1958) 石鎚山と面河溪の昆虫. 「面河溪・石鎚山探勝の栞」: 47~49
(大面河観光協会)
所産種 (面河溪) の一つにラミーカミキリを挙げる.
- 1135) 八木下 潤 (1998) 奥多摩の昆虫. 「奥多摩自然ハンドブック」: 36~39 (自由国民社)
奥多摩地方におけるラミーカミキリの分布にふれる. 1994年八王子で初認; 1996年小河内ダム; 1997年あきる野市盆堀, 桧原村, 奥多摩町大丹波川林道・川野などで記録されていること.
- 1136) 矢島嘉和 (1992) 第3回採集会 (市原市月出)・権現森のカミキリムシ採集誌. 房総の昆虫, (7): 37
ラミーカミキリの記録を含む. 市原市月出, 1991. 6. 8, 3♂ 1♀. 体育館出入口付近のカラムシ.
- 1137) 山口福男 (1986) ラミーカミキリ. 「作物病虫害ハンドブック (梶原・梅谷・浅川共編)」: 916 (養賢堂)
ラミーの害虫として解説. 経過習性: 5~6月に出現, 地上10cmくらいまでの茎に産卵, 卵期2週間, 幼虫は初期は形成層, 成長すると中心部まで食害, 初冬までに成長を終え, 根株で越冬, 春根株内を食害後蛹化. 葉に止まる成虫の生態写真 (モノ) をつける. 学名: *Paraglenea fortunei*, 英名: ramie longicorn beetle とする.
- 1138) 山口 勉・林原毅一郎・瀬戸正樹 (1991) 嵩山及び大海崎周辺の鞘翅目. 「野外研究展々示パンフレット (II)」: 83~97 (島根大野外研究会)
ラミーカミキリの記録を含む. 松江市大海崎, 1991. 7. 3, 1♂, 1♀.
- 1139) 山地 治 (1990) 上齋原村三が上産カミキリムシの記録. すずむし, (124): 1~6
ラミーカミキリの記録を含む. 1973. 7. 1, 1♀ (岡山県苫田郡).
- 1140) 山本博子 (1994) 和歌山県でのラミーカミキリの記録. Kinokuni, (45): 6

- 和歌山県橋本市柱本(紀見峠), 1991. 6. 8, 7♂, 1♀; 1992. 7. 4, 6♂, 4♀;
同市南海高野線紀見峠駅, 1993. 7. 11, 1♂.
- 1141) 山元一裕 (1995) 宮崎県内で採集したカミキリムシ短報. タテハモドキ, (31):
11~13
ラミーカミキリの記録を含む. 西臼杵郡高千穂町土呂久林道, 1995. 8. 6,
1♀.
- 1142) 山本義丸 (1967) 昆虫の宝庫・箕面. 「箕面の自然—その生態学的基礎研究」:
46~50 (六月社)
ラミーカミキリが近年各地に増加, 発生期にはいたるところのカラムシに
飛来し普通種になったこと, など.
- 1143) 山岡幸雄 (1970) 成川溪谷(北宇和郡広見町)の天牛. *Ishizuchi*, 1(1): 2~6
ラミーカミキリの記録を含む. 1969. 6. 15, 1 ex. (目撃).
- 1144) 山下又幸 (1990) 平成元年度昆虫採集一覧表. いずも虫だより, (51): 398
ラミーカミキリが宍岐で見られることにふれるが, 産地などの詳記なし.
- 1145) 山下良憲 (1955) 紫尾山の“雨の面”. *Satsuma*, 4(3): 34~35
ラミーカミキリの記録を含む. 鹿児島県薩摩郡宮之城町紫尾山, 1955. 6.
5~6 (ex. なし).
- 1146) 山手義太 (1987) 太田川中流域本串山付近のカミキリ類(追加6). 広島虫の会々
報, (26): 28
ラミーカミキリの記録を含む. 広島市安佐町布, 1982. 6. 5, 7 exs. カラム
シ葉裏中央脈を後食すること, 1982以降5下~7下, 毎年成虫が見られる
(最盛期6上~中) こと, など.
- 1147) 山脇好之 (1981) 白岩山とその周辺の甲虫相—カミキリムシ科2. 北九州の昆虫,
28(3): 159~166
ラミーカミキリの記録を含む. 西臼杵郡五ヶ瀬町本屋敷, 1966. 7. 6, 1♀;
1966. 6. 18, 1♂, 1♀; 国見峠, 1968. 6. 20, 2♂; 荒谷, 1965. 6. 22, 1♀.
その他, 外波婦など各所に比較的多い, と付記.
- 1148) 山崎秀雄 (1982) カミキリムシ. 「千葉大百科事典」: 191, 1 pl. (千葉日報社)
ラミーカミキリは千葉県が分布の東北限であることなど. 標本写真とカラム
シ葉上に止まる成虫の生態写真をつける.
- 1149) 山崎隆弘 (1990) 南設楽郡作手村で採集した甲虫類. 三河の昆虫, (37): 282~302
ラミーカミキリの記録を含む. 作手村守義, 1988. 7. 9, 1 ex.
- 1150) 矢野立志 (1987) 観察会資料 天田峡・帝釈峡のカミキリ. 広島生物, (19): 46
ラミーカミキリの記録を含む. 広島県神石郡豊松村天田峡, 1986. 6. 22,
カラムシの葉上で多数.
- 1151) 矢野立志 (1988) 佐伯町悪谷のカミキリムシ(1). 広島虫の会々報, (27): 29~32
ラミーカミキリを含む. 1988. 7. 19, 3 exs.; 1988. 7. 24, 1 ex. (カラム
シ生葉を後食する).

- 1152) 矢野立志 (1988) ラミーカミキリ. 「広島市の動植物」: 193, 1 pl. (広島市教育委員会)
 広島県西部では太田川沿いに分布拡大, 源流域でも僅かながら生息する.
 広島市では安佐北区安佐町・可部町, 南区楠那町・黄金山(多産)などで見られる. 成虫の生態写真(ヤブマオ上?)をつける.
- 1153) 矢野立志・村上貴望・赤木克己 (1993) 廿日市市の昆虫類 (II) 1992~1993 年度採集会報告. 広島虫の会々報, (32): 27~41
 ラミーカミキリの記録を含む. 上川末, 1993. 6. 7, 多数.
- 1154) 安川謙二 (1981) インセクト短信. Insect 舞鶴, (18): 3
 ラミーカミキリの記録を含む. 亀岡市大井町並河で採集したアキニレの枯木より 1981. 5. 3 羽脱. 図をつける.
- 1155) 安川謙二 (1981) 京都府北部産カミキリムシ part 1. Insect 舞鶴, (20): 1~4
 ラミーカミキリの記録を含む. 京都市右京区嵯峨野, 1980. 6. 22, 4♂, 4♀; 亀岡市並河, 1981. 5. 3. (ex. なし). 京都北限と付記.
- 1156) 安川謙二 (1998) 舞鶴市におけるラミーカミキリの分布について. Insect 丹後・若狭, (62): 7
 舞鶴市: 真倉, 1997. 6. 22, 10 exs.; 西方寺, 1997. 6. 29, 1♀+3 exs. 目撃; 与保呂, 1997. 7. 6, 1♂+3exs. 目撃; 下東, 1997. 7. 14, 2♂, 1♀+目撃多; 赤野, 1997. 7. 15, 1♂; 西町, 1997. 7. 21, 1ex. 目撃. 分布図をつける.
- 1157) 安川謙二 (1999) ラミーカミキリを舞鶴市余部下にて目撃. Insect 丹後・若狭, (66): 1
 1999. 6. 11, 1♀ (自庭のロウバイの葉に飛来した個体).
- 1158) 吉田正隆 (1978) 山城町の昆虫. 「総合学術調査・山城町(郷土研究発表会紀要 24)」: 67~84 (阿波学会, 徳島県立図書館)
 ラミーカミキリの記録を含む. 三好郡山城町四所神社, 1977. 8. 1, 1 ex.; 同町松山, 1977. 8. 2, 2 exs.
- 1159) 吉田正隆 (1978) 植物・動物目録 鞘翅目. 「高越山の自然」: 49~77 (日本生物教育学会徳島県支部)
 ラミーカミキリを所産種の一つに挙げる, データなし.
- 1160) 吉田正隆 (1980) 甲虫類. 「池野河谷自然環境保全調査報告書」: 51~62 (徳島県)
 ラミーカミキリの記録を含む. 那賀郡木頭村池ノ河谷, 1980. 8. 19, 2 exs.
- 1161) 吉田成章・宮下俊一郎 (1994) 森林病虫獣害発生情報平成5年1月~12月受理分集計. 森林防疫, 43(4): 16~19
 熊本にてムクゲに発生したラミーカミキリの記録を含む. 1本のみ.
- 1162) 吉田徹也 (1989) 洛虫記 (1) ラミーカミキリ. 越虫, (20): 13
 1988. 6. 5, 片翅の拾得と葉上にとまる成虫を見る. 京都市一条戻橋付近.
- 1163) 吉村俊彦 (1976) ベイト・トラップによる茨木市の昆虫相調査. 追手門学院大学

生物部々報, (8) : 3~9

ラミーカミキリがミルクを用いてのベイトトラップで捕獲された記録を含む。茨木市銭原, 1975. 6. 30~7. 8.

- 1164) 吉沢尚広 (1992) 長野県におけるラミーカミキリの初採集記録. 月刊むし, (261) : 37~38
下伊那郡天竜村小沢, 1992. 7. 11, 2♀ (1♀は light); 1992. 7. 19, 12♂.
以前から調査していたが未発見であった, と付記. 標本写真をつける.
- 1165) 吉安 裕・笹川満広 (1988) 桂川流域の昆虫相 (第1報) 水生昆虫相と男山の昆虫相. 「桂川流域学術調査報告」: 219~242 (京都府立大学・同女子短期大学部)
ラミーカミキリの記録を含む. 八幡市男山, 1986. 6. 28; 1987. 6. 22 (個体数のデータなし). 標本写真 (カラー) をつける.
- 1166) 湯沢宜久・蟹江 昇・河路掛吾・竹内克豊 (1990) 愛知県のカミキリムシ科. 「愛知県の昆虫 (上)」: 389~433 (愛知県自然保護課)
ラミーカミキリの産地として北設楽郡設楽町田口; 豊橋市嵩山町石巻山・本坂峠; 西加茂郡藤田町北曾木; 刈谷市中市新田; 名古屋市昭和区南山町を列举.
- 1167) 無名子 (1991) 採集地案内 尾平周辺 (大分県). インセクトパル情報ニュース, (24) : 7~9
ラミーカミキリがハルニレの葉を後食していたとの記録を含む. 大分県祖母山麓.
- 1168) 無名子 (1993) 例会の記録・樹木に集まる虫の観察第18回. 虫花子, (75) : 280~281
ラミーカミキリの記録を含む. 奈良市あやめ池, 1993. 6. 27. 成虫の図をつける.
- 1169) 無名子 (1995) 例会の記録——鳴く虫調査・観察第4回「葛城山」. 虫花子, (100) : 370~372
山頂部でラミーカミキリが見られたことにふれる (1995. 7. 23). 山頂まで人里化していることを示す例とする.

【追 加】

- 1170) 平井克男 (1999) 1990年度ラミーカミキリの調査記録報告. 駿河の昆虫, (188) : 5279
静岡県における分布拡大状況の調査結果. 静岡市: 富厚里・寺島下・坂本・鍵穴・坂の上・宗城山・牛妻・郷島・相渕・平野・大河内大和田・石部・赤坂・小坂・草木; 榛原郡本川根町千頭; 藤枝市市之瀬; 引佐郡引佐町儀光; 天竜市船明; 浜松市都田町四大地; 焼津市野秋; 磐田郡佐久間町西渡. 年月日, 採集個体数などのデータは省略.

- 1171) 加藤敦史 (2000) 紀伊半島における侵入動物の, 特に昆虫についての最近の話題. 紀伊半島野生動物研究会々報, (23): 29~31
奈良県での初記録 (橿原市, 1970末) から南部への拡大, 東, 西, 和歌山県への侵入状況にふれる. 拡大前線図をつける.
- 1172) 城戸克弥 (2000) 福岡県石割岳の甲虫類 [IV]. 北九州の昆虫, 47(2): 165~172, 1 pl.
ラミーカミキリの記録を含む. 八女郡 (黒木町~星野村) 石割岳, 2000. 6.12, 1 ex. カラムシにいたるが, ここ何年か減少傾向が見られる, と付記.
- 1173) 小島圭三 (1954) 「カミキリムシの加害植物」: 1~106 (自刊)
ラミーカミキリの加害植物としてマオ・ヤブマオ・ラミー・ムクゲを挙げる.
- 1174) 久保田雅久 (1999) 蘆科川中流でラミーカミキリを採集. 駿河の昆虫, (187): 5246
静岡市坂ノ上, 1998. 6. 28. 山間部への分布拡大例として記録.
- 1175) 楠井善久 (1999) 佐世保市高島の甲虫採集記録. 長崎県生物学会誌, (50): 113~117
ラミーカミキリの記録を含む. 1996. 6. 29, 1♀.
- 1176) 前園泰徳 (1999) ラミーカミキリ. 「千葉いきもの図鑑」: 191 (丸善メイツ)
春夏に見られる昆虫として解説. 江戸期に長崎に移入されたこと; 房総半島南部が分布の東北限であること; 成・幼虫ともラミー, カラムシ, ヤブマオなどを食べること; など. カラムシ上の成虫の生態写真 (カラー) をつける.
- 1177) 永幡嘉之 (1993) 但馬のカミキリムシ '92. Iratsume, (17): 51~70
ラミーカミキリの記録を含む. 美方郡浜坂町: 城山, 1991. 5. 31, 1 ex. ほかに3例 12 exs.; 居組, 1992. 6. 22, 1 ex.; 久谷, 1992. 7. 16, 1 ex. 美方郡温泉町: 千原, 1992. 8. 1, 1 ex.; 海上, 1992. 7. 18, 1 ex.; 飯野, 1992. 8. 3, 2 exs.; 松尾, 1992. 7. 16, 1 ex.; 蒲生峠, 1992. 8. 2, 3 exs.; 能谷, 1992. 7. 16, 1 ex.; 霧ヶ滝, 1992. 7. 22, 1 ex. 村岡町川会, 1992. 7. 6, 1 ex.; 美方町小代溪谷, 1992. 7. 29, 1 ex. ほかに1例 1 ex. 養父郡関宮町水ノ山大平頭, 1992. 7. 19, 1 ex. カラムシ・シナの生木, 草上や葉上のほか, 伐木の周辺にも多いと付記.
- 1178) 中西元男 (2000) ラミーカミキリ榎田川上流の記録. ひゃくとりむし, (214): 9
三重県飯南部飯高町犬飼, 2000. 6. 30, 1♂.
- 1179) 奥島雄一 (1999) 鷲ヶ巢山の甲虫. しぜん・くらしき, (31): 12
1999. 6. 20 の観察会でラミーカミキリを記録. 岡山県新見市新見所在.
- 1180) 浦田明夫 (2000) カミキリムシ類2種の記録. こがねむし, (63): 26~27
対馬と壱岐のラミーカミキリの記録を含む. 対馬厳原町田淵, 1993. 7. 10, 3 exs.; 壱岐郷ノ浦町本村舩, 1998. 5. 30~31, 2 exs.

- 1181) 吉村輔倫 (1998) ラミーカミキリを生石山で確認. *Kinokuni*, (53) : 23
和歌山県有田郡金屋町生石山, 1998.6.7, 1♂, 1♀.
- 1182) 加藤敦史 (1999) 和泉山脈におけるラミーカミキリの1998年発見の新産地. *Kinokuni*, (55) : 12~13
大阪府: 和泉市若樫, 泉佐野市上大木, 泉南市六尾・つづら坂; 和歌山県
: 伊都郡かつらぎ町四郷・北川, 那賀郡打田町重行, 和歌山市滝田. 1994
までと, 1996・1998の新産地を示す分布拡大図をつける.